

地籍測量支援システム

GEOIST ハンドブック

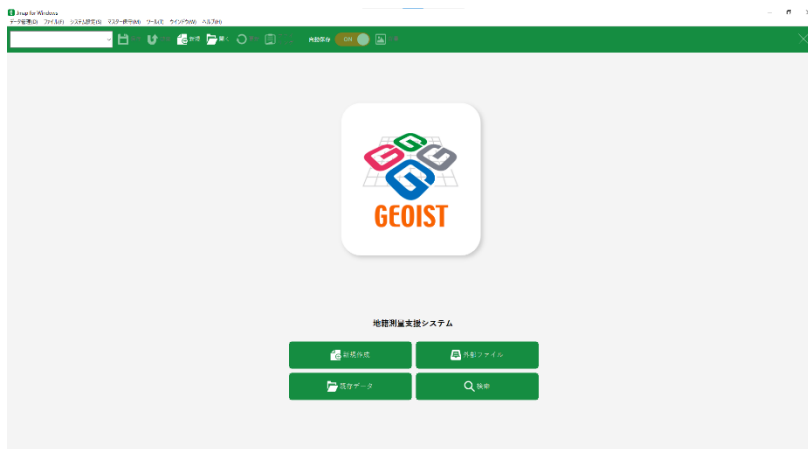


株式会社 上智

[地籍測量支援システム]

- P.3～ ①業務データの新規作成
- P.5～ ②業務データを開く
- P.6～ ③データのインポート(地籍測量支援システムデータ)
- P.8～ ④データのインポート(地籍フォーマット 2000)
- P.11～ ⑤データの保存・破棄
- P.12～ ⑥検索
- P.14～ ⑦地番の照会
- P.15～ ⑧筆界点の照会
- P.16～ ⑨基準点の照会
- P.17～ ⑩筆界点名の表示
- P.18～ ⑪基準点名の表示
- P.19～ ⑫地番の色塗り
- P.20～ ⑬背景表示・切り替え
- P.21～ ⑭出図：一筆図形の場合
- P.23～ ⑮出図：複数筆図形の場合
- P.25～ ⑯出図：地積測量図の場合
- P.27～ ⑰出図：集成図の場合(範囲指定)
- P.29～ ⑱出図：集成図の場合(用紙指定)
- P.32～ ⑲出図：座標値一覧表
- P.34～ ⑳地番図の整合点検
- P.35～ お問い合わせ窓口

① 業務データの新規作成



中央の「新規作成」または、
左上の「新規」を選択します

座標系情報

座標系コード:

※ 新規座標系を作成する場合は、座標系コードを入力後、ENTERキーを入力します。

座標系名称:

	X軸	Y軸
公共座標原点(m)	-300000	-160000
メッシュ長(m)	150	200
メッシュ数	4000	1600

「座標系コード」を選択します
該当する地区を選択します

新規整理番号作成

見出情報 更新モード

座標系:

整理番号コード:

業務名称:

備考:

新規整理番号を作成します
「整理番号コード」「業務名称」
「備考」に任意で文字入力します

新規整理番号作成

見出情報 更新モード

座標系:

整理番号コード:

業務名称:

備考:

新規業務管理入力

整理番号	DEMO_R05
業務名称	〇〇地籍調査業務委託
業務区分	地籍測量
市町村	0
管理者	
作業責任者	
座標系	7
縮尺係数の係	1 (複数三角点の平均値)
細部計算区分	mm
地籍測量方式	
局地座標区分	公共座標
地積座標区分	mm
新旧区分	新規作成データ
測地系区分	
区画区分	
区画サイズ区分	
仮図面識別名	

地籍測量項目	
地籍調査年月	(例 平成12年1月の場合 H12.1)
地籍測図年月	(")
細部精度	甲3(数値)
地籍図縮尺	500 (半角整数で入力)
✓ 確定	

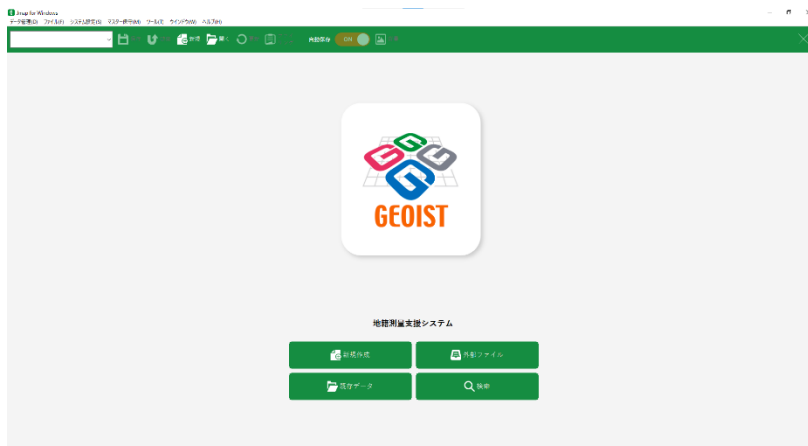
新規業務管理入力

整理番号	DEMO_R05
業務名称	〇〇地籍調査業務委託
業務区分	地籍測量
市町村	162086 砺波市
管理者	〇〇
作業責任者	△△
座標系	7
縮尺係数の係	1 (複数三角点の平均値)
細部計算区分	mm
地籍測量方式	地上法
局地座標区分	公共座標
地積座標区分	mm
新旧区分	新規作成データ
測地系区分	世界測地系(測地成果201)
区画区分	世界測地系
区画サイズ区分	1250×1750m
仮図面識別名	1

地籍測量項目	
地籍調査年月	(例 平成12年1月の場合 H12.1)
地籍測図年月	(")
細部精度	甲3(数値)
地籍図縮尺	500 (半角整数で入力)
✓ 確定	

新規業務管理入力行います
空白箇所に該当する情報を入力します
「確定」を選択して、データの新規作成が完了となります

② 業務データを開く



中央の「既存データ」または、
左上の「開く」を選択します

整理番号情報

見出し情報 詳細情報 更新モード 整理番号ログ

座標系: AXIS07

整理番号コード: DEMO_R05 内部番号: 8653

業務名称: ○○地籍調査業務委託

備考: ○○

☐ 成果図共有モードで開く

使用オプション選択...

表示されている整理番号を開く場合は
「確定」を選択し、
データを開きます

別データを開く場合は、「▼」を
選択します

整理番号選択

都道府県: [16] 富山県 市町村: [162006] 砺波市 座標系: 7

地区: [地区による絞り込みなし] 地区情報の管理と設定

☐ ※ 常時全整理番号表示モード ※

最新整理番号コード	業務名称	備考	更新日時	測地系	整理番号
H201101	作業計画		2016/10/24	世界2011(新図郭)	72
TEST-KF-0336	新規整理番号作成		2022/08/03	世界2011(新図郭)	74
TEST-KF-0353	電子野帳取り込み		2021/10/15	世界2011(新図郭)	69
TEST-KF-APA1	作業計画・選点システム	2023.5社内講習会	2023/05/16	世界2011(新図郭)	83
TEST-KF-PLAN	地図XMLサンプル		2015/02/23	世界(新図郭)	69
XXX3	○×地区地籍調査事業業務	水平網+高低網プログラム	2010/12/14	世界(新図郭)	61
SMP-XYH-NET1	半網測図	2004.10.29作成		世界(新図郭)	28
1028TEST	名張市街区基準点	完了H20.12.7	2009/06/26	世界(新図郭)	58
MO-0015			2009/09/04	世界(新図郭)	58
MO-0024				世界(新図郭)	34
16208砺波市	砺波市の数値地図25000			世界(新図郭)	

地区管理外 地区最新 地区最新以外 58 / 2,488 件

整理番号: H20MANUAL 検索

縮込: 名称/備考 13

縮込: 測地系 (指定なし)

整理番号管理

☐ DEMO_R05 ☐ 測本市上物部

☐ 01DEMO-H15JJ ☐ 05DEMO-H15JJ

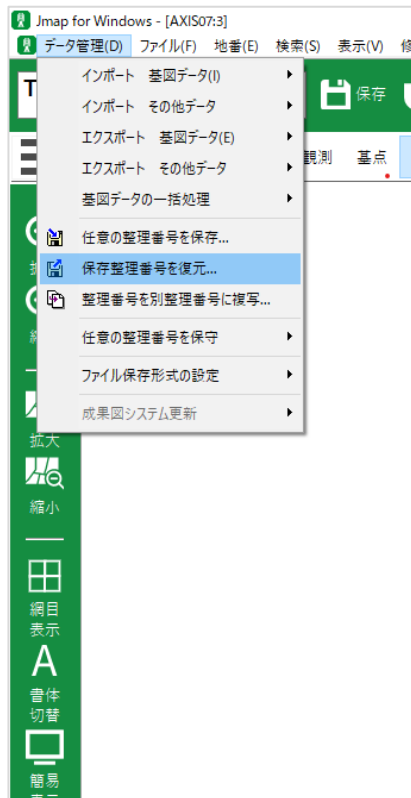
☐ デモD ☐ R元 志島②XZ

☐ TEST-KF-0236 ☐ TEST-KF-0049

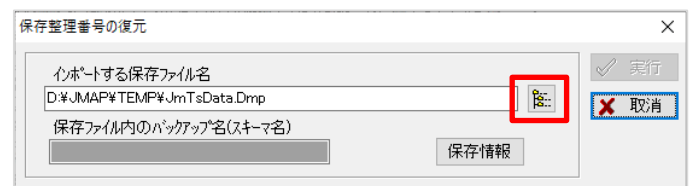
☐ X-SUNOTO ☐ H19 立神4

該当する整理番号を選択し、(青帯)
「確定」を選択することで、
別データを開きます

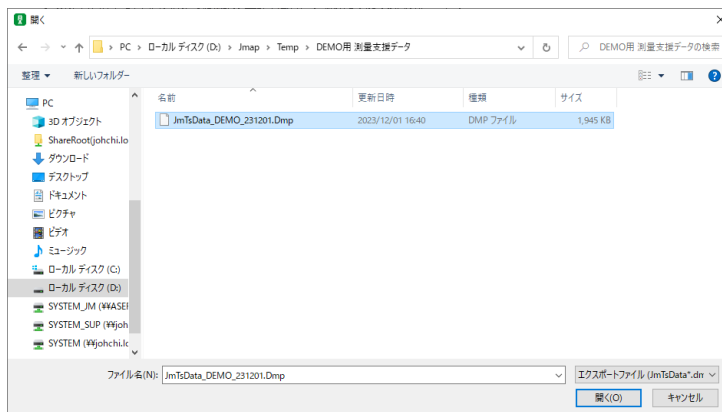
③ データのインポート(地籍測量支援システムデータ)



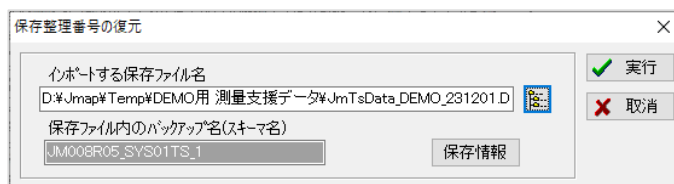
左上タブの「データ管理」から
「保存整理番号の復元」を選択します



□ を選択します



該当する測量支援システムデータを
選択し、「開く」を選択します



データを選択したら、「実行」を
選択します

復元整理番号 選択ダイアログ

都道府県 [16] 富山県
市町村 162086 砺波市 含み縣彩いません
地区 [地区が未設定]

HO-0015

整理番号 DEMO_R05_2 (別名を指定してください)

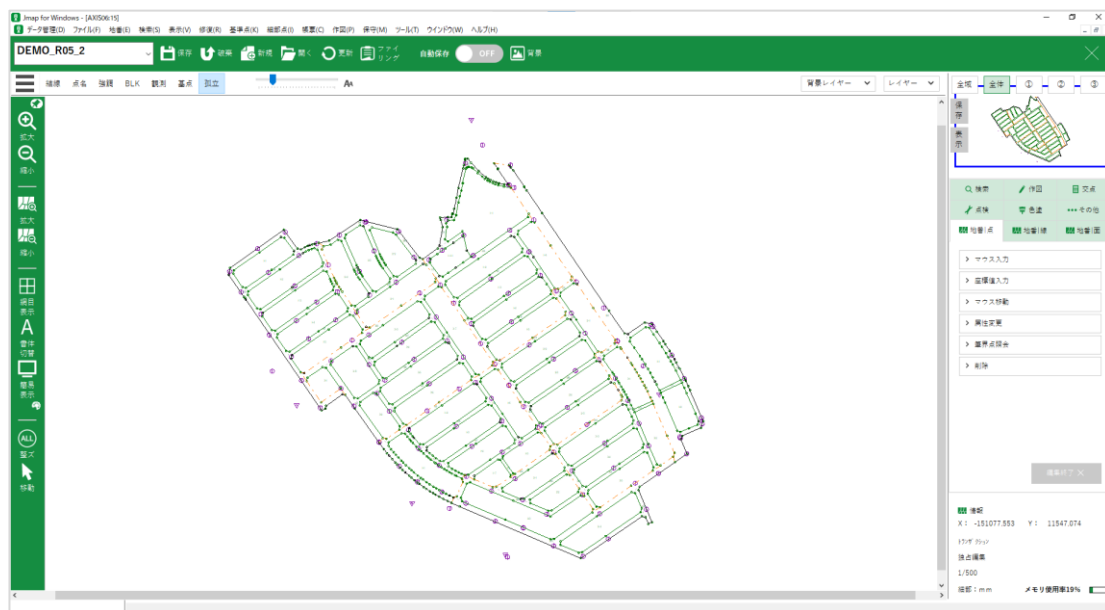
整理番号管理ログ

日時	処理	ユーザー	PC名	コメント
令和5年12月1日	保存	USR456	SYS12	11111111111111111111

☒ 復元する
 ☐ 復元しない

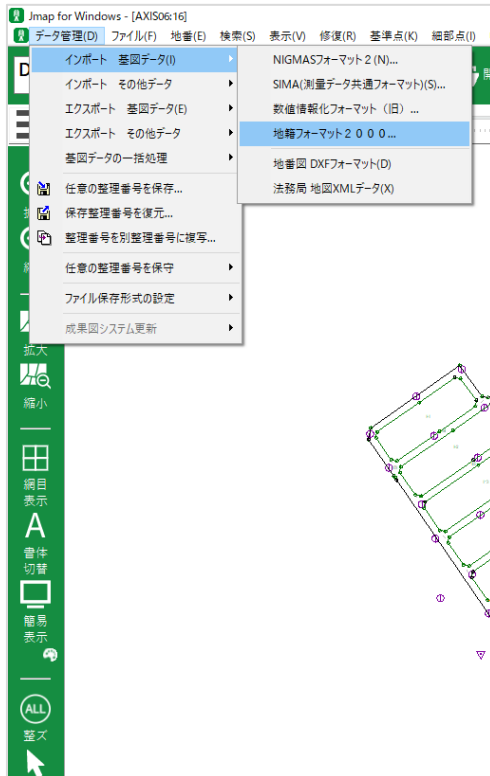
「整理番号」の欄に任意で文字を入力します

「復元する」を「◎」の状態にし、
「確定」を選択します

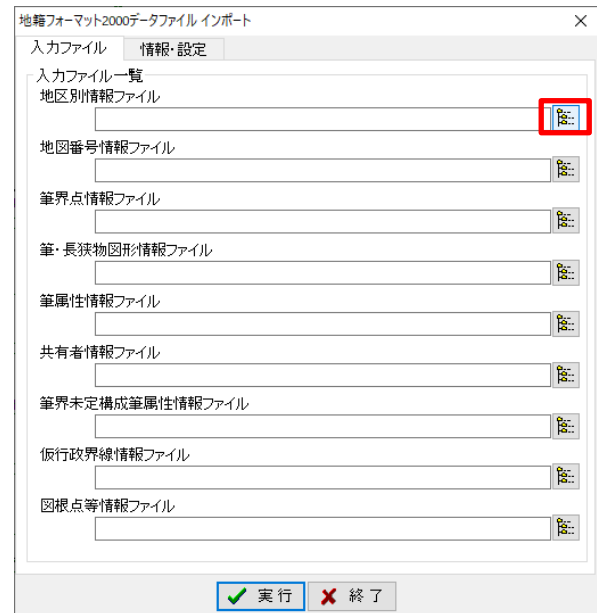


取り込みが終了次第
データ取込が完了となります

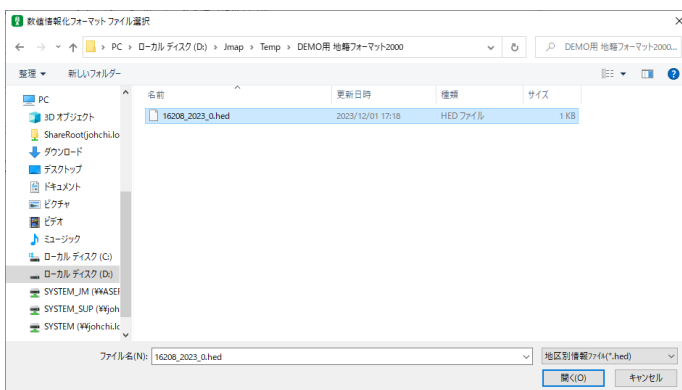
④ データのインポート(地籍フォーマット 2000)



左上タブの「データ管理」から
「インポート 基図データ」を選択し、
「地籍フォーマット 2000..」
を選択します



「入力ファイル」タブから ☐ を選択します



取り込む地籍フォーマット 2000 データを選択し、「開く」を選択します
選択後、すべての入力ファイルにデータの反映がされます

地籍フォーマット2000データファイル インポート

入力ファイル 情報・設定

業務情報

業務名称 業務情報

整理番号 参照

☐ 既存の整理番号があるときは、クリアせずに追加する

「業務情報」ボタンをクリックして業務管理情報を入力してください。
既存の整理番号に追加または上書きするときは、業務管理情報の設定は不要です。

設定

変換する[所有者:個人コード]の枝番桁数 0 桁 (枝番との区切りが“-”の時は「0桁」と指定してください)
※[所有者:個人コード]の右から指定桁数分が枝番コードとして取り込まれます。

☒ 全ての登記地目レコードを作成する

☒ 重複する現場点名を「～1」「～2」と変更する

☒ 多角路線の認識のための名称変換を行う

☒ 同一座標点を発生しない

☒ 「道」「水」を「名称なし道路」「名称なし水路」として取り込む
※ 名称なしの道路・水路は、連番がふり直されます

実行 終了

上部タブの「情報・設定」から
業務情報を選択します

整理番号の新規作成済みのデータがある場合は、
「参照」を選択します

整理番号選択

都道府県 [16] 富山県

市町村 [162086] 砺波市

座標系: 7

地区 [地区による絞り込みなし]

☐ ※ 常時全整理番号表示モード ※

地区情報の管理と設定

整理番号一覧表

最新整理番号コード	業務名称	備考	更新日時	測地系	整理番号
DEMO_R05	〇〇地籍調査業務委託	〇〇			88
H17_FOKUOKA7	富北地区(本郷工区)確定測量業務	平成17年度 福岡確測	2010/12/20	世界(新図郭)	33
H28MANUAL	デモ地区		2016/10/24	世界(新図郭)	71
H50	砺波市H50整合721	2007/11/08		世界(新図郭)	55
HO-0004	(世)油田土地改良区		2015/12/02	世界(旧図郭)	64
ISKTEST	新規に細部点座標データを細部点入力した場合	画像データ大量		日本(旧図郭)	19
KAN1-WOU	観測手演算参考データ			日本(旧図郭)	18
M42-268	油田土地改良区		2002/08/01	日本(旧図郭)	28
SMP-XYH-NET2	〇〇地区地籍調査事業業務委託	XY線のみデータ	2010/06/14	世界(新図郭)	61
TEST-KF-0027	電子野帳データ取り込みTEST	2010.10.27寺口	2010/11/18	世界(新図郭)	61
TEST-KF-0035	3・4級基準点測量	偏心あり(既知点の偏)	2013/05/01	世界(新図郭)	62

地区管理外 地区 最新 地区 最新以外

59 / 2,469 件

整理番号 DEMO_R05

絞り込み: 名称/備考

絞り込み: 測地系 (指定なし)

整理番号履歴

- ☐ DEMO_R05_2
- ☐ DEMO_R05
- ☐ HO-0015
- ☐ 1028TEST
- ☐ SMP-XYH-NET1
- ☐ KXX3
- ☐ TEST-KF-10-T
- ☐ TEST-SUG
- ☐ TEST-SUG-03
- ☐ TEST-KF-PLAN

確定 一覧表 取消

該当する整理番号を選択し、
「確定」を選択します

地籍フォーマット2000データファイル インポート

入力ファイル 情報・設定

業務情報

業務名称 〇〇地籍調査業務委託 業務情報

整理番号 DEMO_R05 参照

☐ 既存の整理番号があるときは、クリアせずに追加する

「業務情報」ボタンをクリックして業務管理情報を入力してください。
既存の整理番号に追加または上書きするときは、業務管理情報の設定は不要です。

設定

変換する[所有者:個人コード]の枝番桁数 0 桁 (枝番との区切りが“-”の時は「0桁」と指定してください)
※[所有者:個人コード]の右から指定桁数分が枝番コードとして取り込まれます。

☒ 全ての登記地目レコードを作成する

☒ 重複する現場点名を「～1」「～2」と変更する

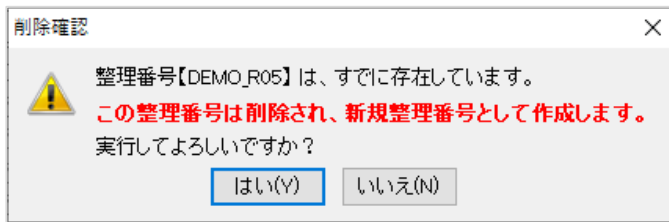
☒ 多角路線の認識のための名称変換を行う

☒ 同一座標点を発生しない

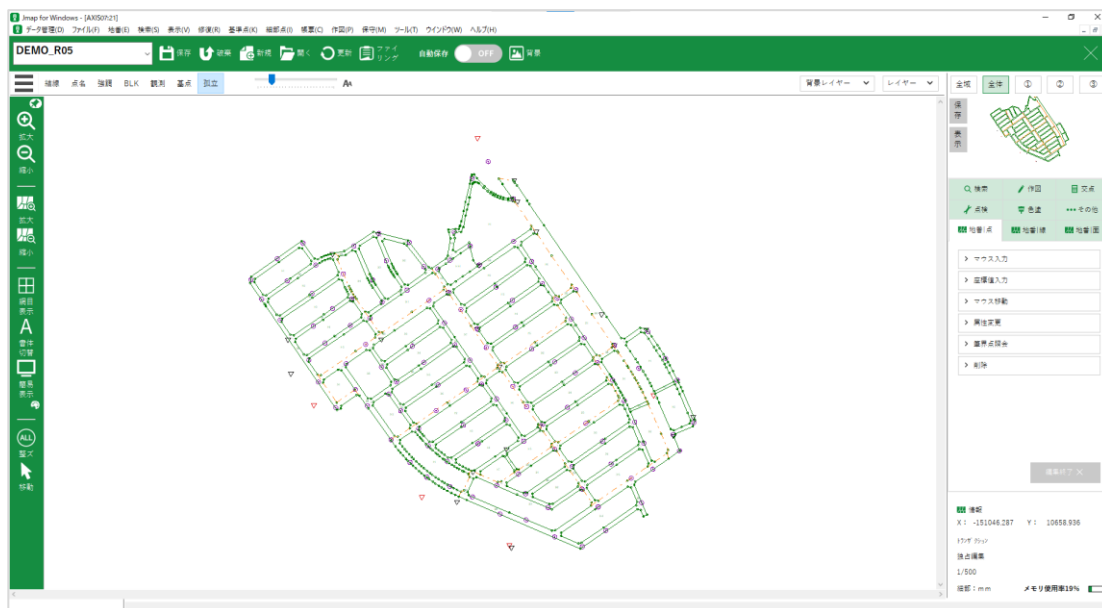
☒ 「道」「水」を「名称なし道路」「名称なし水路」として取り込む
※ 名称なしの道路・水路は、連番がふり直されます

実行 終了

「業務情報」に反映されました、
「実行」を選択します

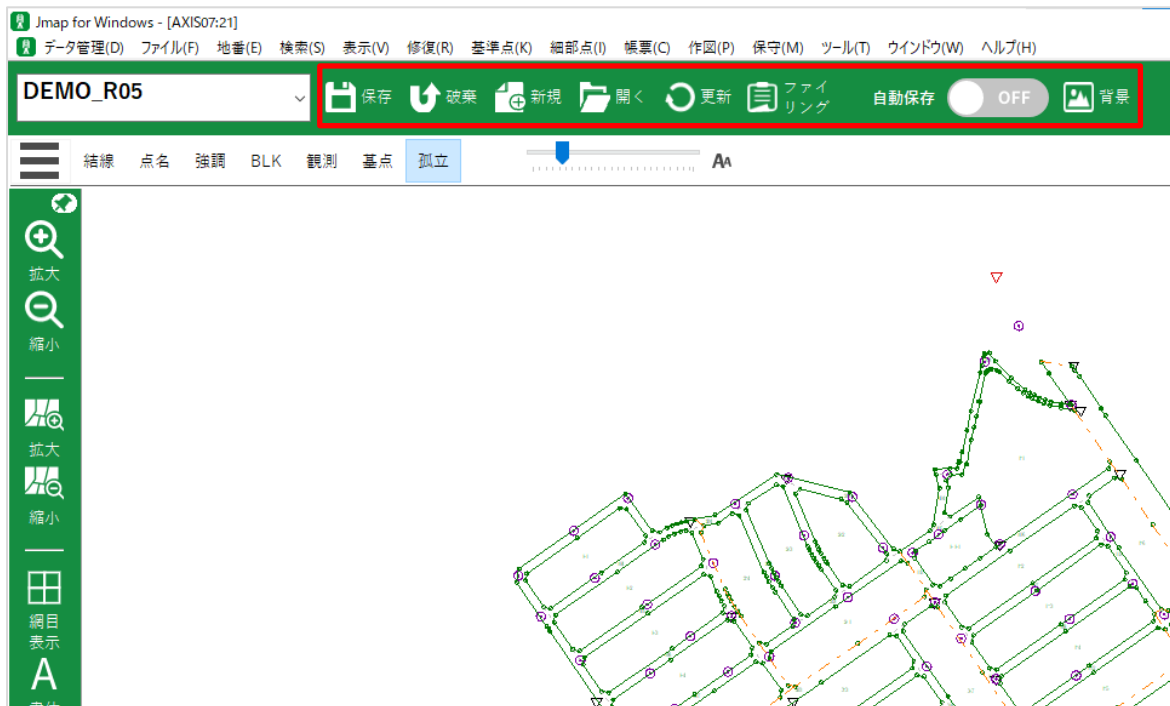


「削除確認」が表示されますので、
「はい」を選択します



取り込みが終了次第
データ取込が完了となります

⑤ データの保存・破棄



保存	: データの保存を行います
破棄	: データを保存前の状態にします
新規	: 新たに業務データを作成します。
開く	: 既存の業務データを開きます。
更新	: 表示画面を更新します。
ファイリング	: 画像データや、pdf ファイル、Microsoft Word, Excel の文書を取り込みし、整理番号データとして保管することが出来ます。
自動保存 ON	: 自動上書き保存モードです 「保存」「破棄」の選択を行えません
自動保存 OFF	: 「保存」「破棄」を選択できるモードです 「保存」または「破棄」選択しない限り、データ上書きを行いません
背景	: 背景データを読み込みます。

⑥ 検索



地番|点 地番|線 地番|面

点検 色塗 ...その他

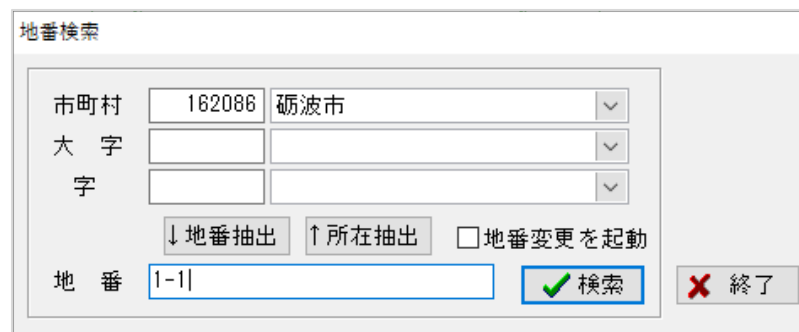
検索 作図 交点

- > 地番検索
- > 開墾地番検索
- > 所有者検索
- > 管理者検索
- > 基準点検索
- > 境界点検索
- > 仮想線検索
- > 図面検索
- > メッシュ検索

編集終了 ×

右メニュー内「検索」から
検索したい項目を選択します

↓地番検索の場合で説明



地番検索

市町村 162086 砺波市

大字

字

↓地番抽出 ↑所在抽出 ☐ 地番変更を起動

地番 1-1

検索 終了

地番または、大字・字のどちらか把握しているものを入力します

大字・字がわかる場合 → ↓地番抽出を選択
地番がわかる場合 → ↑所在抽出

※画像は地番がわかる場合のもの

地番検索

地番検索項目一覧表

市町村	大字	字	地番
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	1-1
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	1-2
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	1-3
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	1-4
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	1-5
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	103
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	104
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	105
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	106
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	107
162086:砺波市	13:桔梗が丘南 1 番町	10:	108

一覧表の中から該当する
地番を選択し、
「確定」を選択します

地番検索

市町村: 162086 砺波市

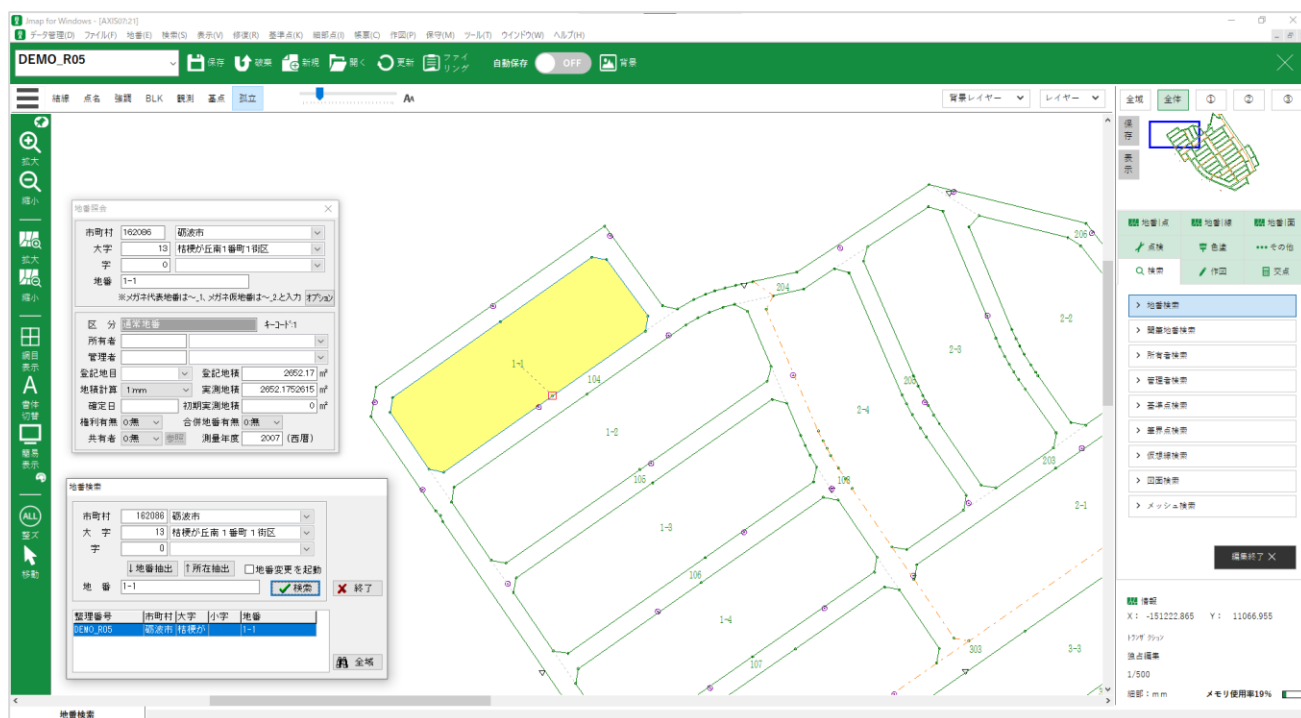
大字: 13 桔梗が丘南 1 番町 1 街区

字: 0

☐ 地番変更を起動

地番: 1-1

情報の入力されましたら、
「検索」を選択します



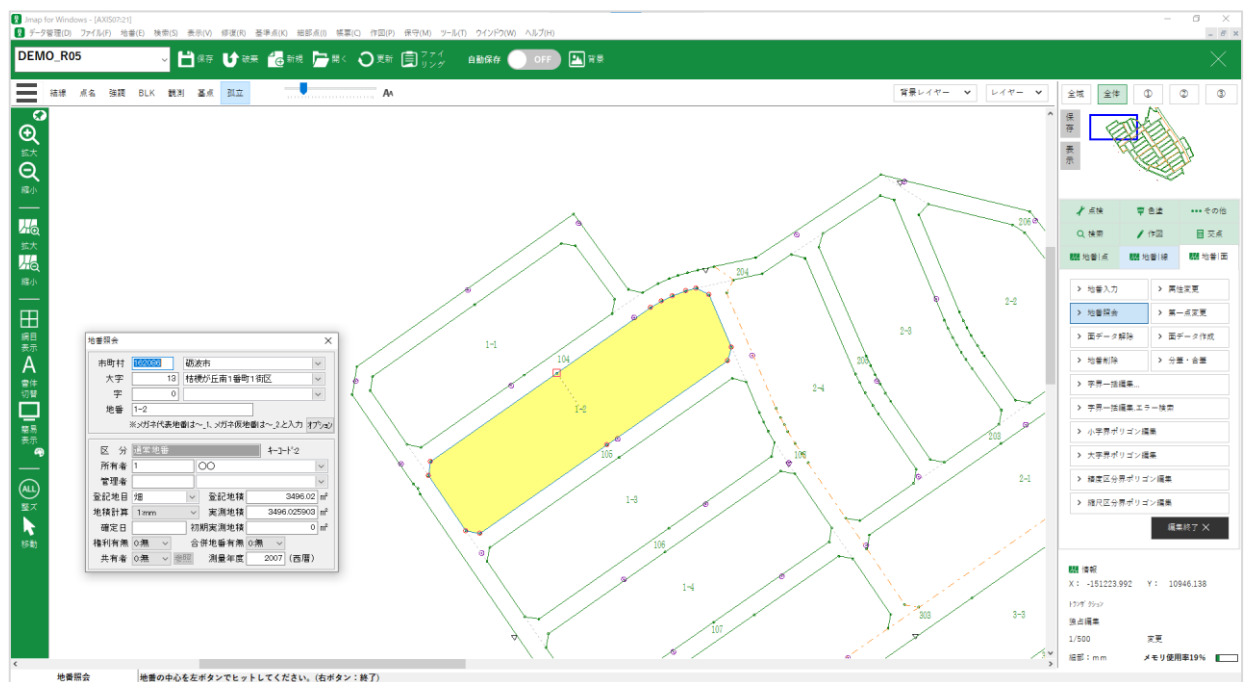
検索結果が表示されます
検索された地番は、黄色で色塗りされます

画像下の「地番検索」画面から
別の地番の検索を再度行えます

⑦ 地番の照会



右メニュー内
地番|面から
地番照会を選択します



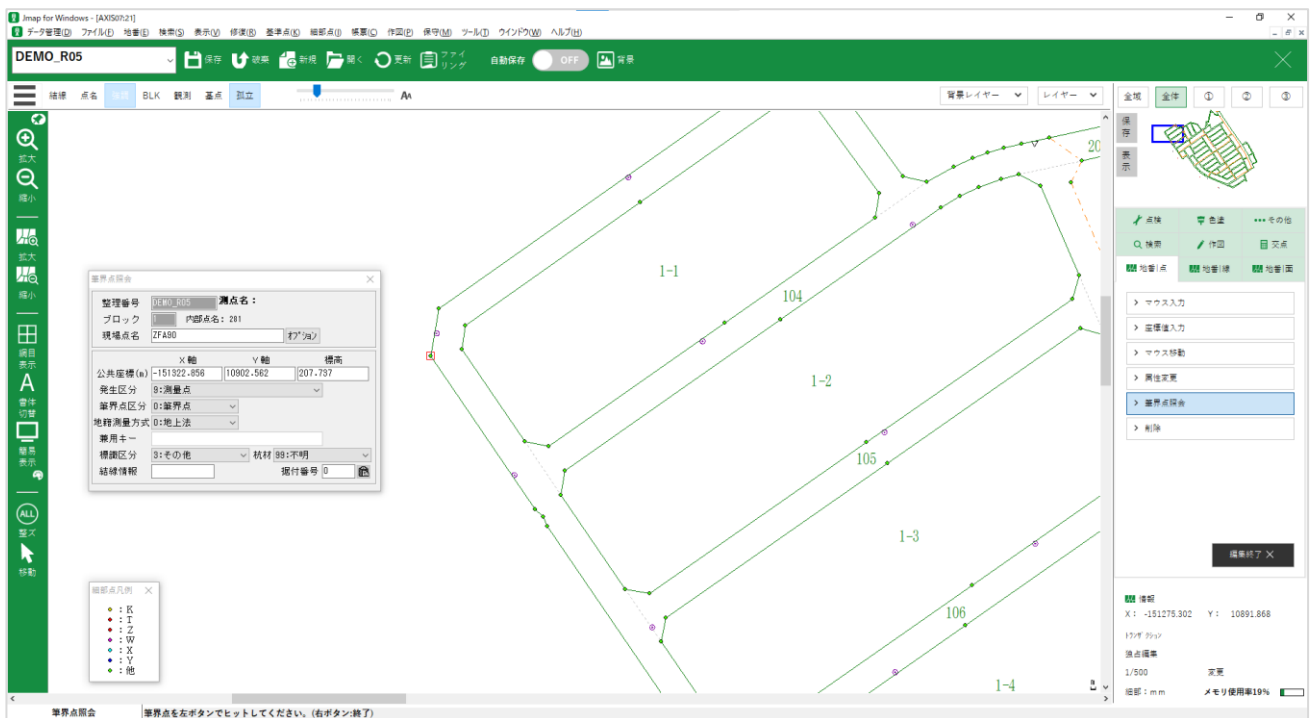
照会したい地番を選択します
選択後、地番の属性情報が表示されます
選択した地番は、黄色で色塗りされます

※地番の情報を変更したい場合は「属性変更」を選択します
選択後、変更したい地番を選択し、属性情報を変更します

⑧ 筆界点の照会



右メニュー内
地番|点から
筆界点照会を選択します



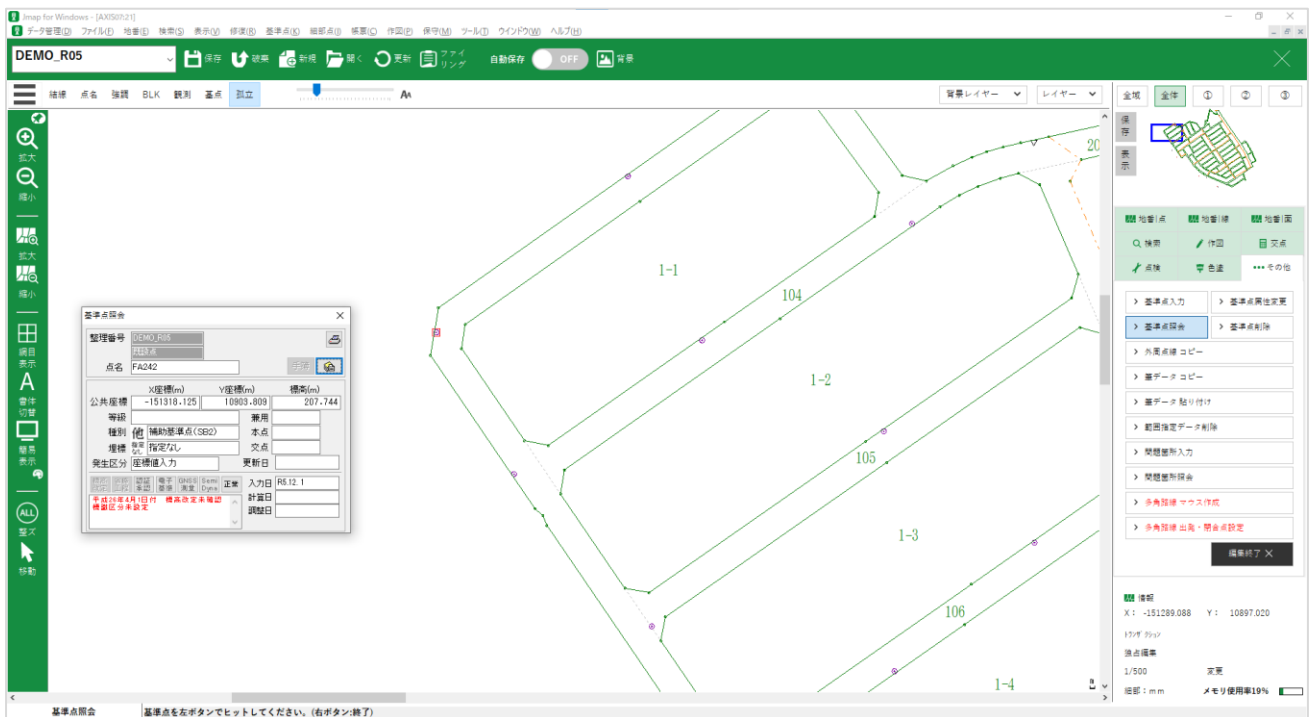
照会したい筆界点を選択します
選択後、筆界点の属性情報が表示されます
選択した筆界点は、□で表示されます

※筆界点の情報を変更したい場合は「属性変更」を選択します
選択後、変更したい筆界点を選択し、属性情報を変更します

⑨ 基準点の照会



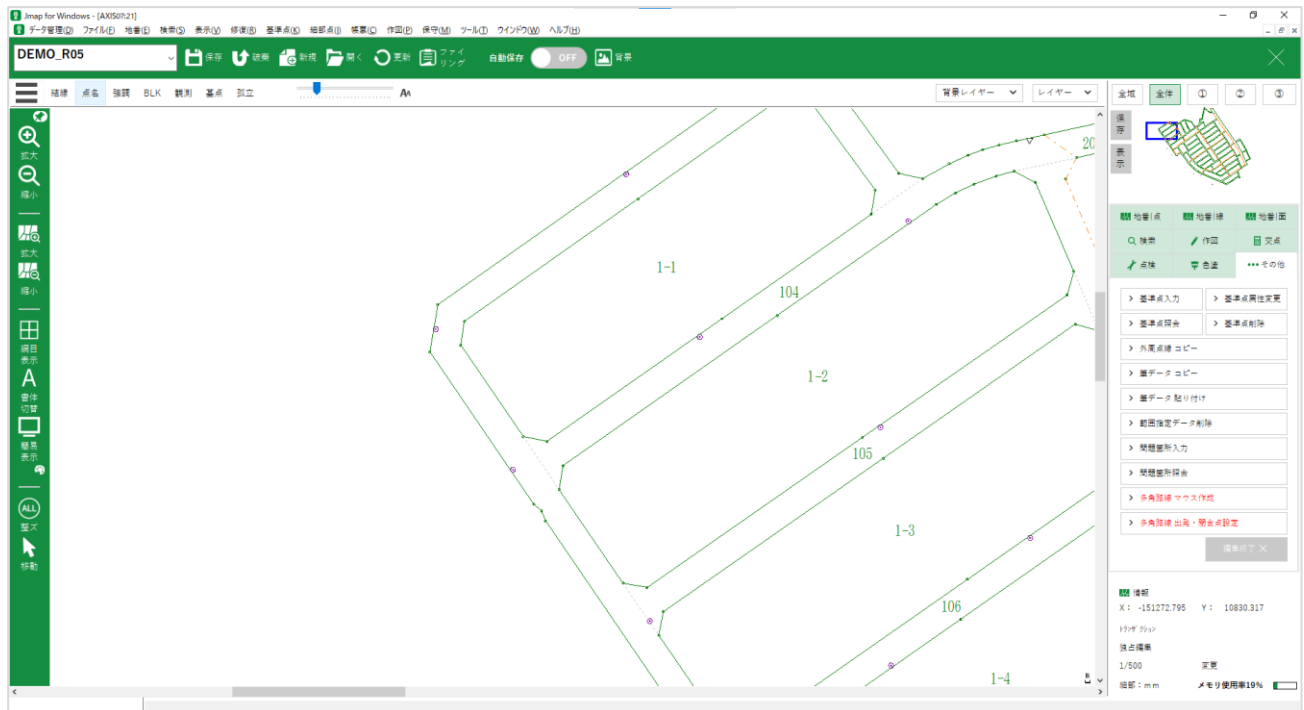
右メニュー内
その他から
基準点照会を選択します



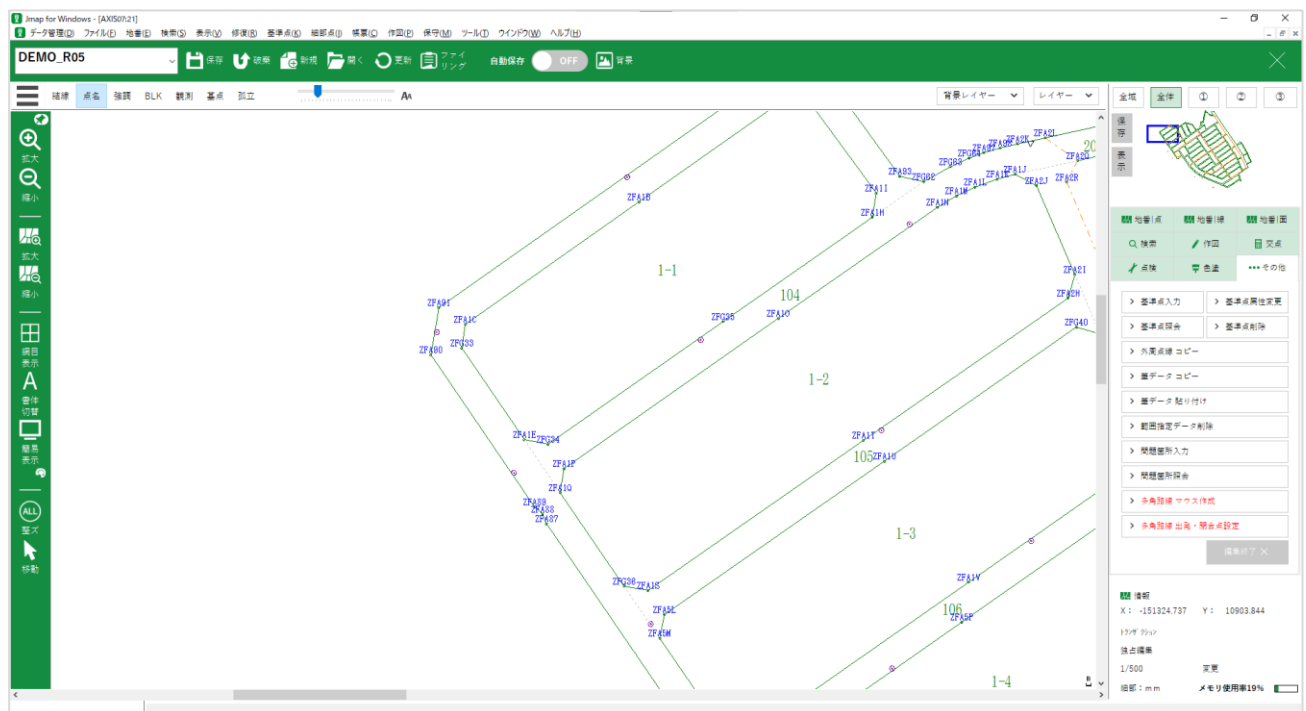
照会したい基準点を選択します
選択後、基準点の属性情報が表示されます
選択した基準点は、□で表示されます

※基準点の情報を変更したい場合は「基準点属性変更」を選択します
選択後、変更したい基準点を選択し、属性情報を変更します

⑩ 筆界点名の表示

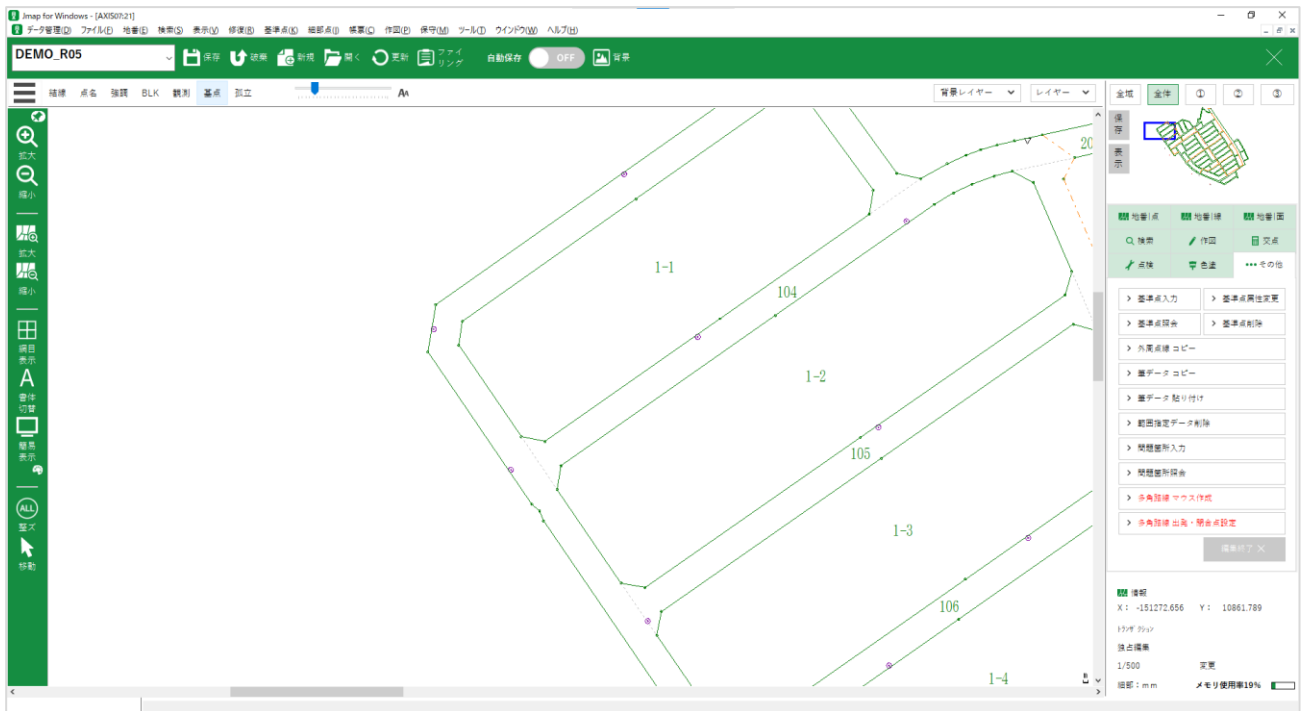


左上メニュー内の「点名」を選択します

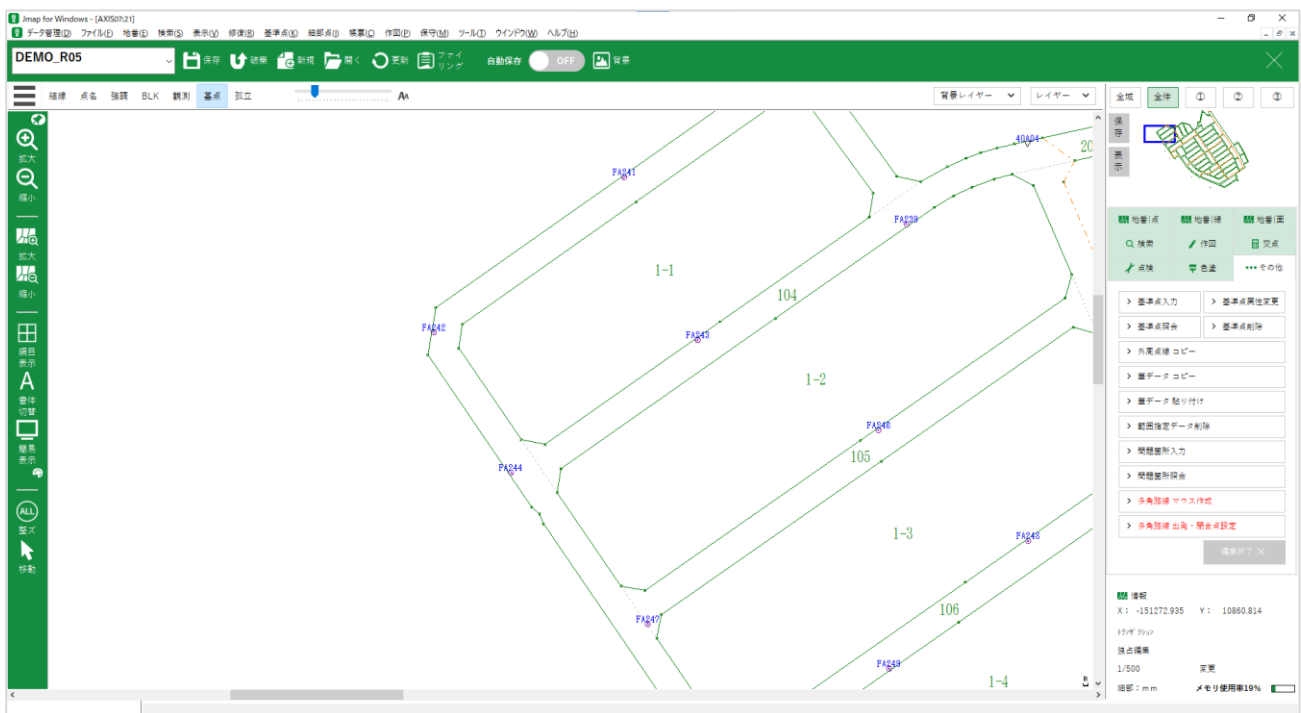


青文字で筆界点名が表示されます

⑪ 基準点名の表示

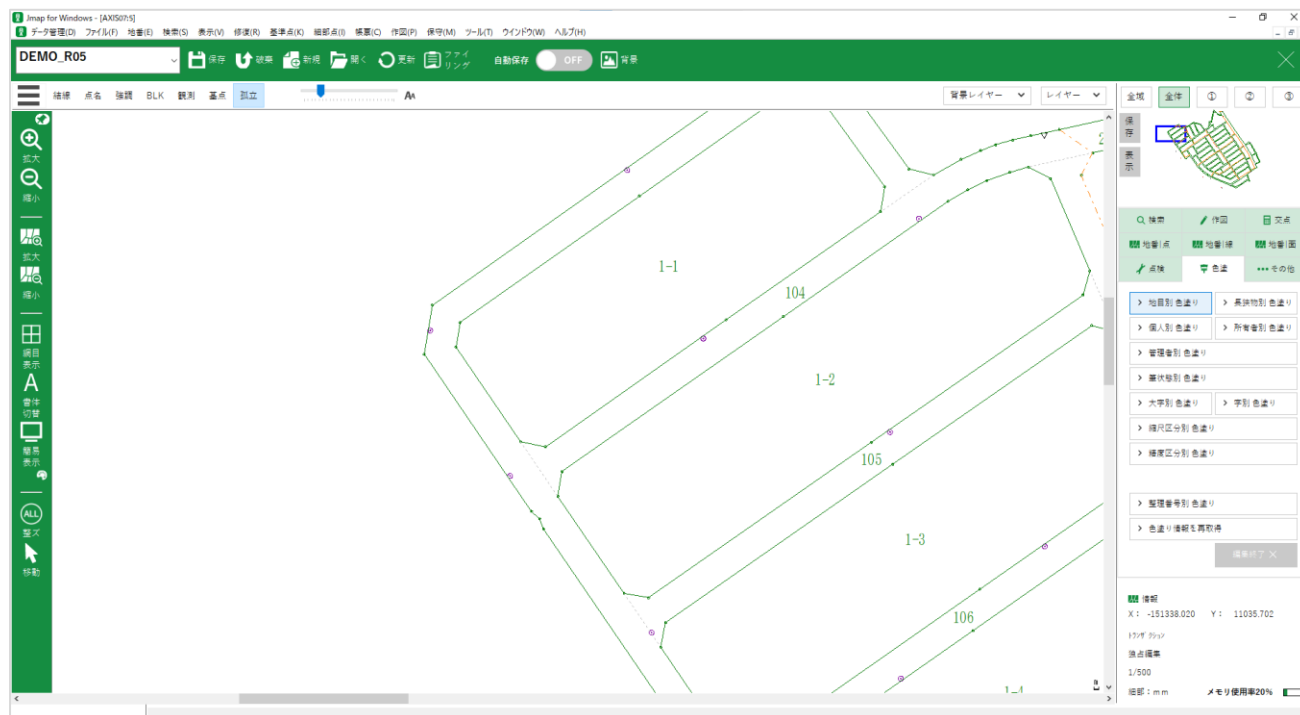


左上メニュー内の「基準」を選択します

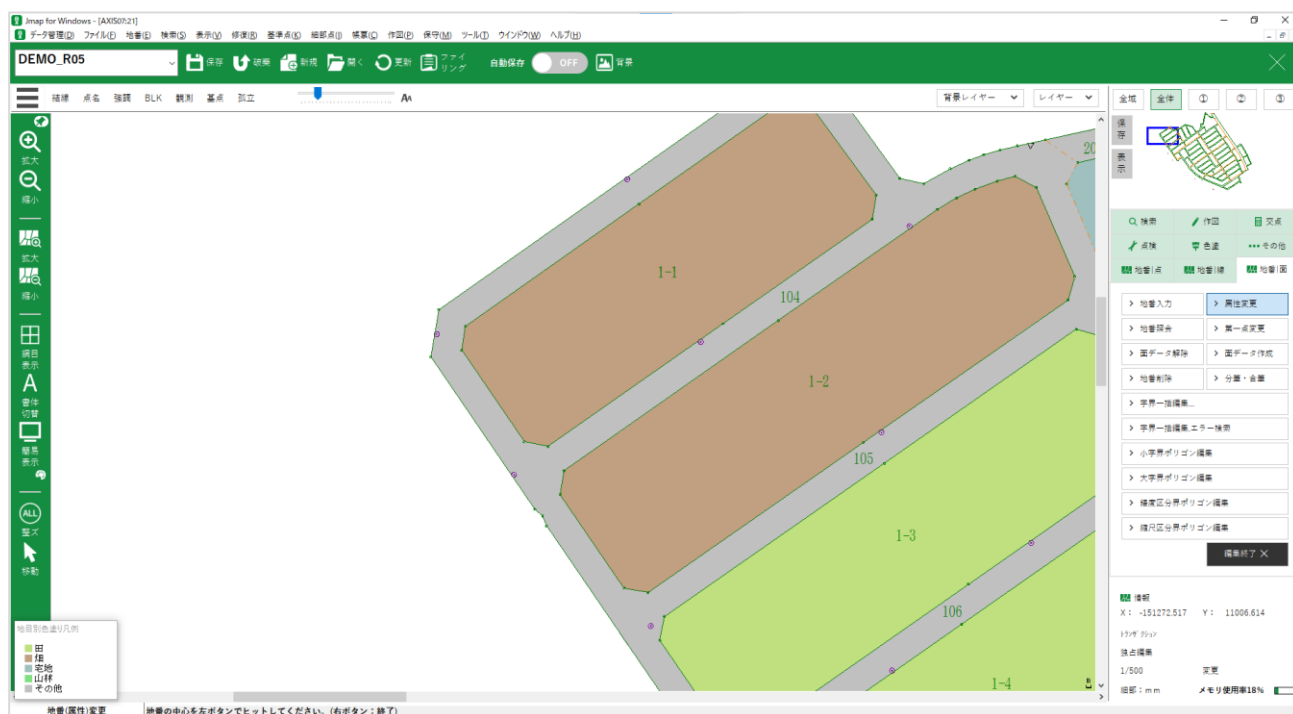


青文字で基準点名が表示されます

⑫ 地番の色塗り

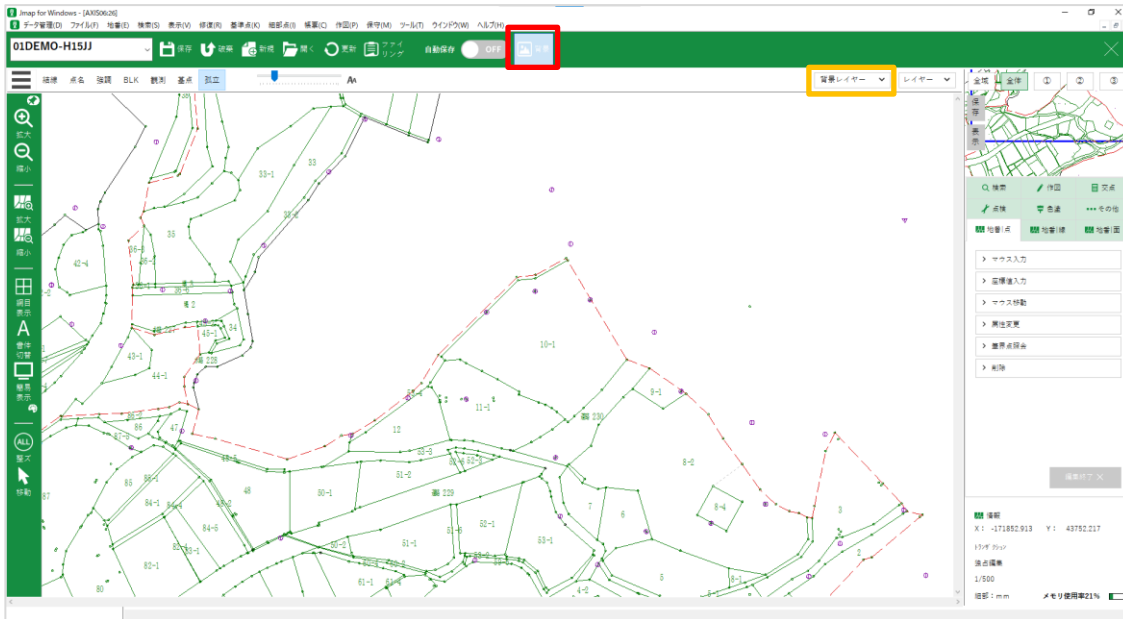


右メニュー内の「色塗り」を選択します
色塗りを行いたい項目を選択します



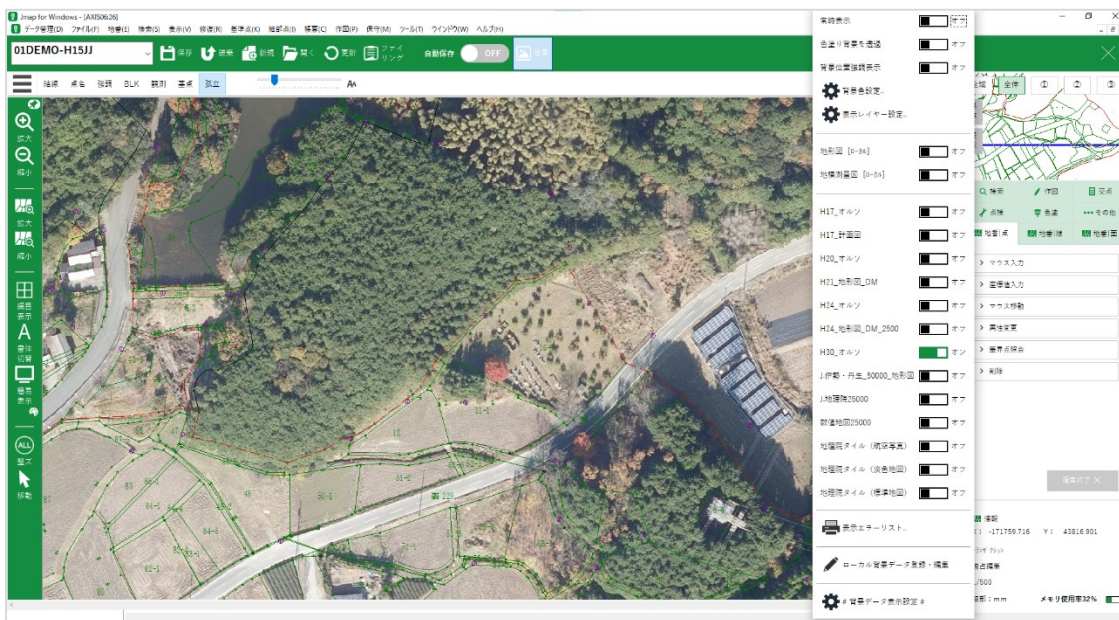
選択した項目別で色塗りを行います※画像は地目別色塗り
色塗りがされた内容は凡例にて表示されます

⑬ 背景表示・切り替え



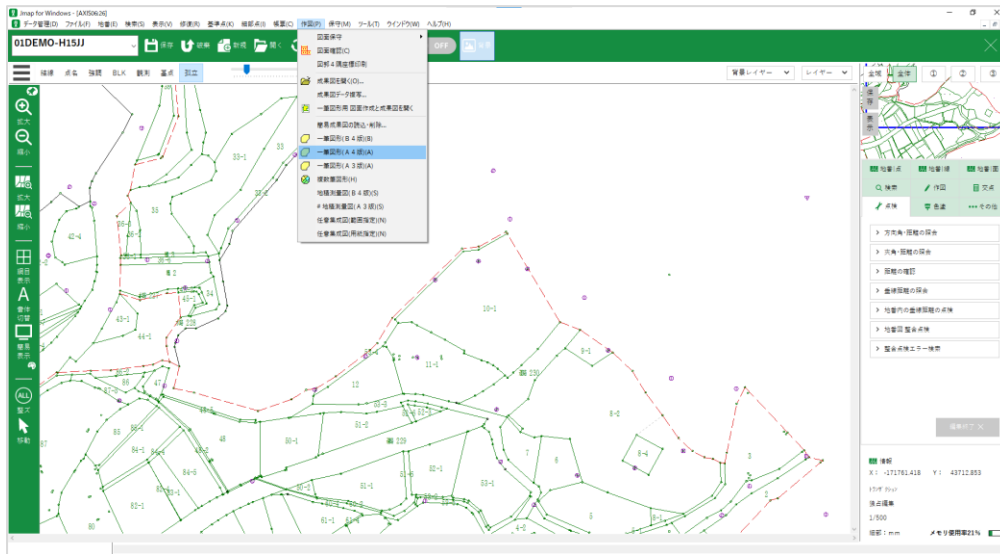
□内の「背景」を選択して背景表示がされます

□内の「背景レイヤー」を選択して背景図の設定変更や、
別背景図への変更が可能です

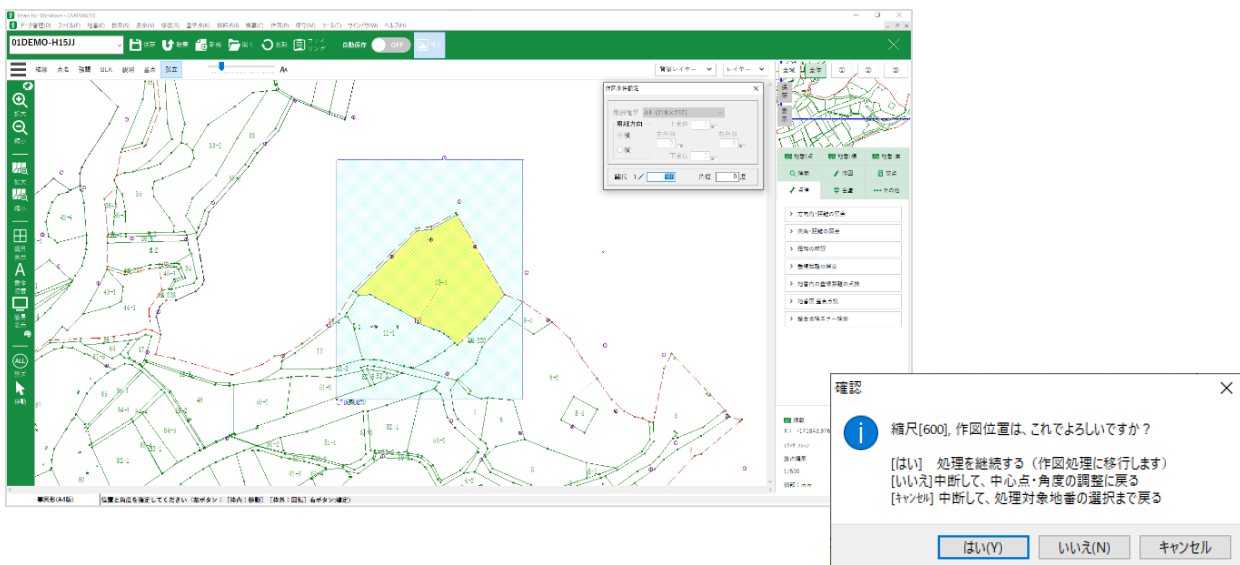


※別背景図が登録されている場合のみ、別背景図選択が可能です
背景図の登録・設定については、別途ご連絡ください

⑭ 出図：一筆図形の場合

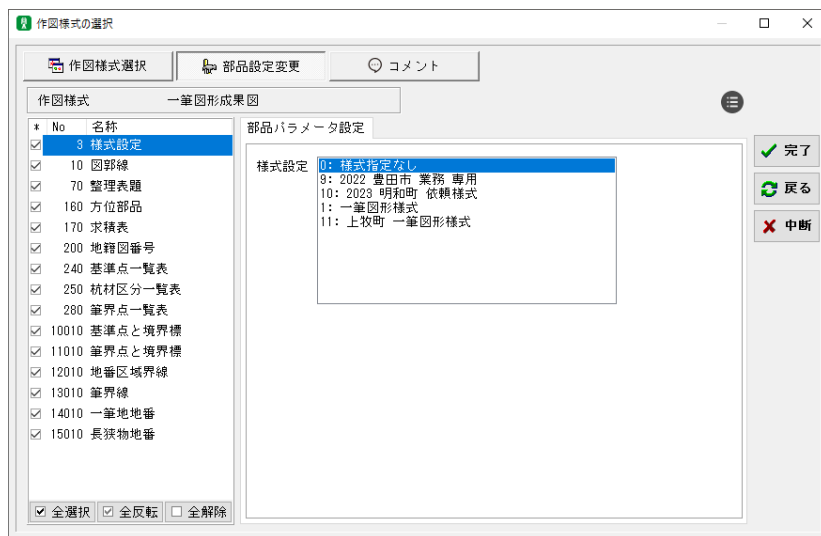


上メニュー内「作図」から
「一筆図形」を選択します
※該当するサイズを選択ください

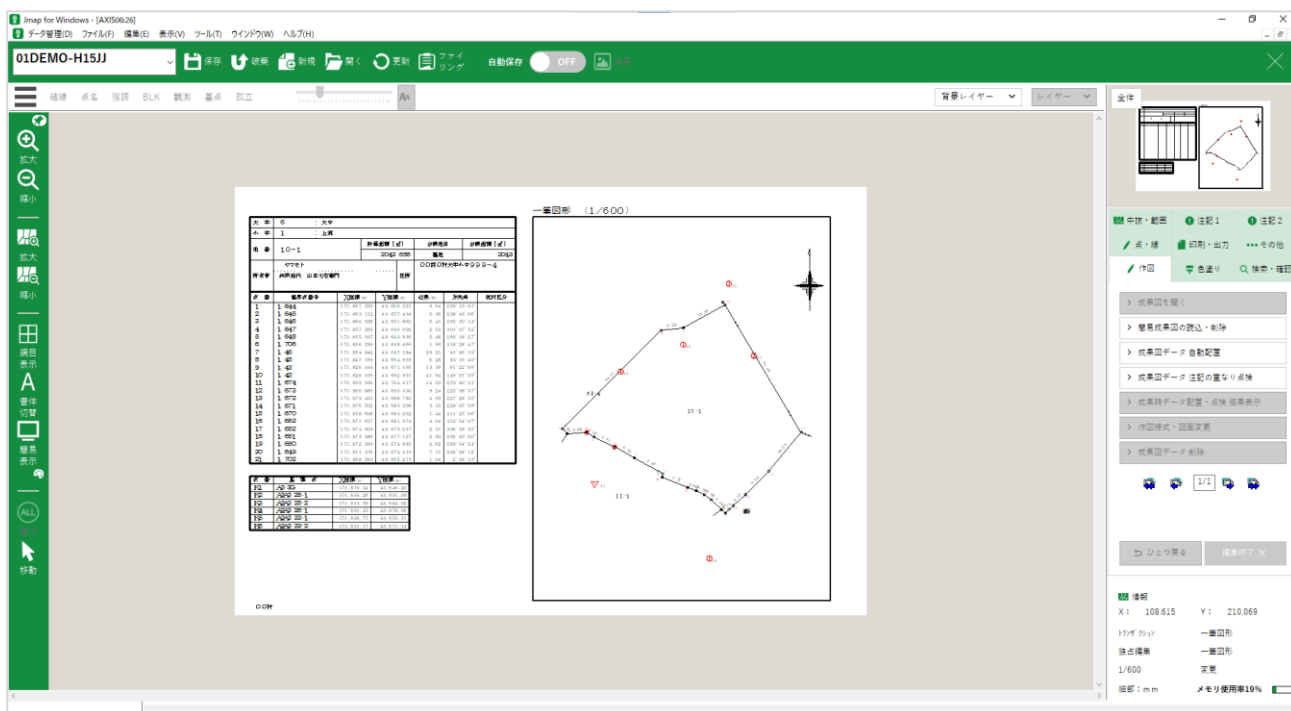


作図したい筆を選択します
選択後、地番は黄色で色塗りされます
選択後、縮尺の変更があれば入力し、右クリックを押します

右クリックを押した後、「確認」の表示がされますので、
「はい」を選択します



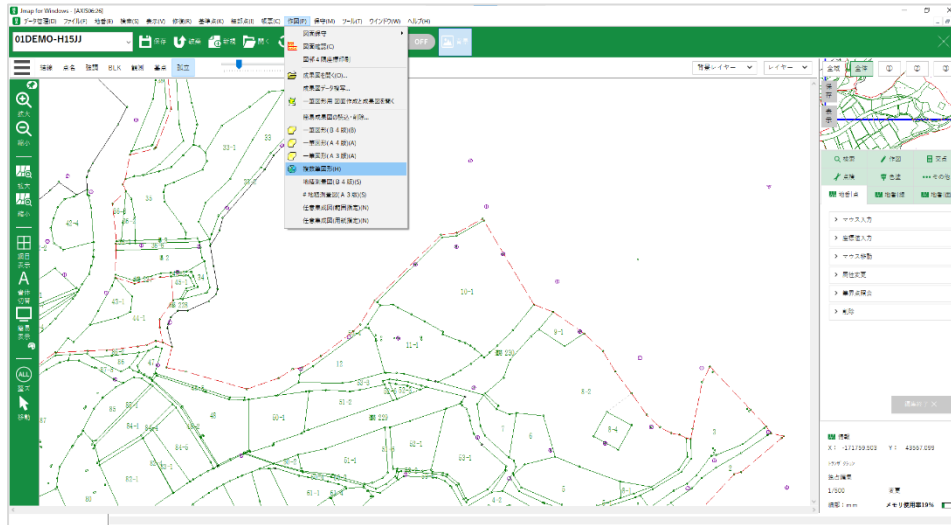
作図のパラメータを設定します
 設定がなければ「完了」を選択します
 ※設定しなければデフォルト設定になります
 設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



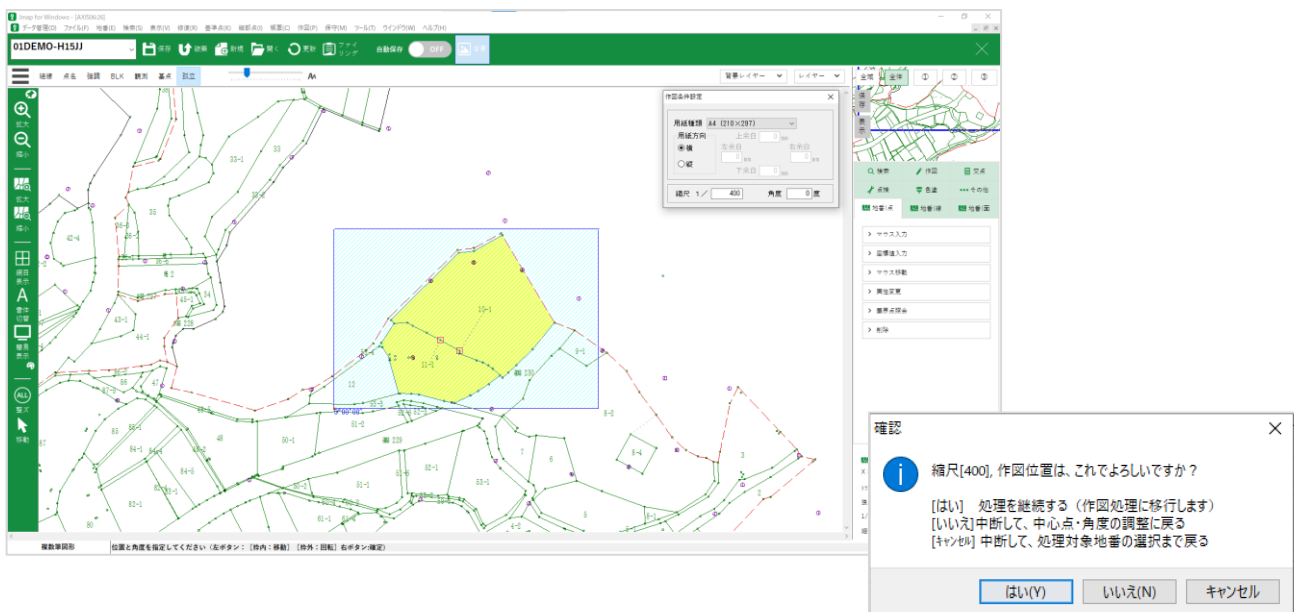
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます
 文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
 「印刷と外部データ出力」から行えます

⑮ 出図：複数筆図形の場合

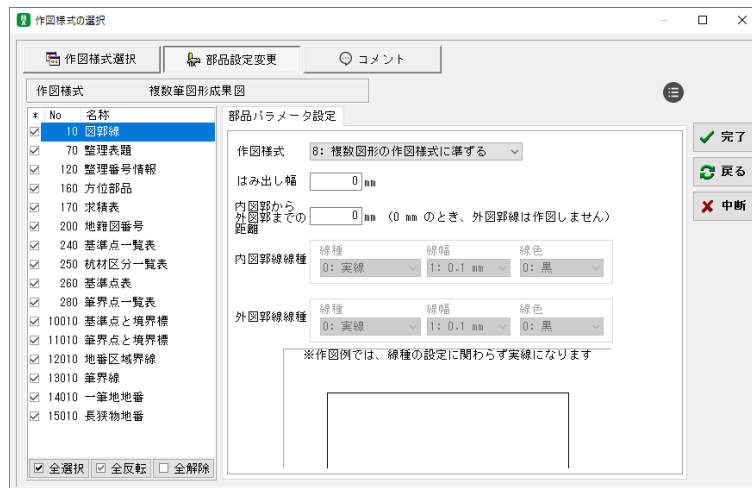


上メニュー内「作図」から
「複数筆図形」を選択します



作図したい筆を複数選択します
 選択後、地番は黄色で色塗りされます
 選択後、縮尺の変更があれば入力し、右クリックを押します

右クリックを押した後、「確認」の表示がされますので、
 「はい」を選択します

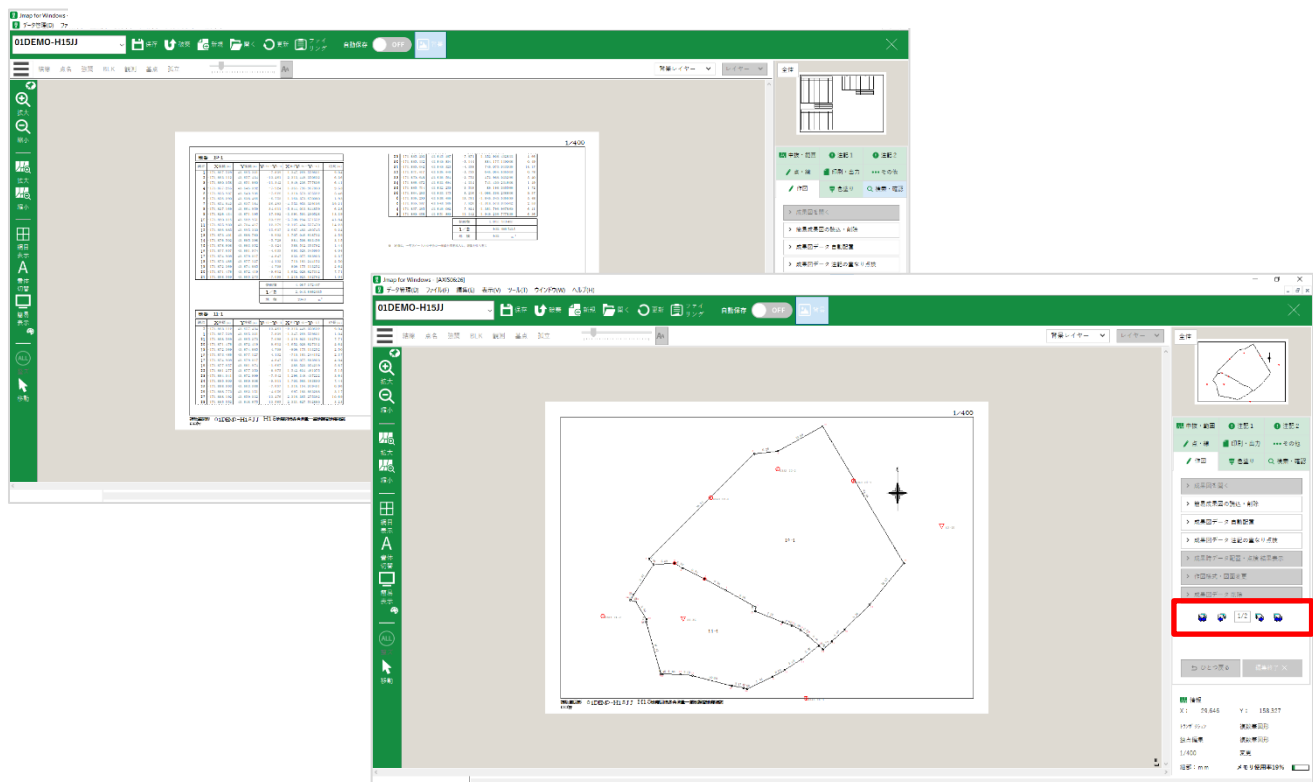


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



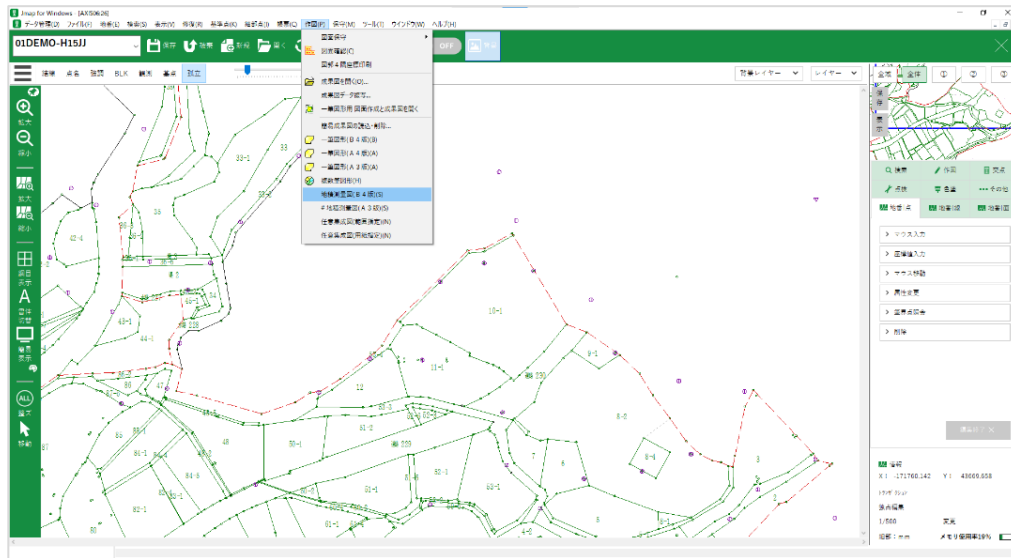
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます

□ 内のコマンドを選択し、複数の図面を確認できます

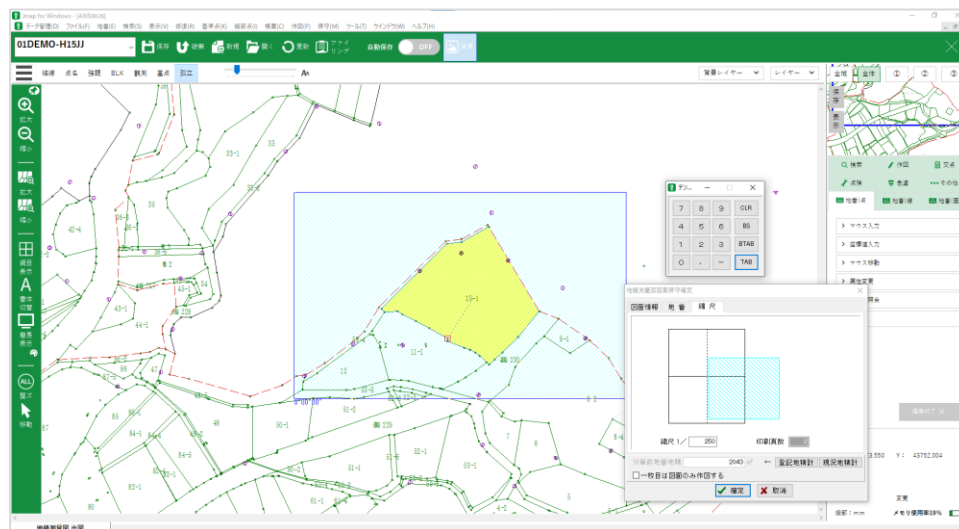
文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
「印刷と外部データ出力」から行えます

⑩ 出図：地積測量図の場合

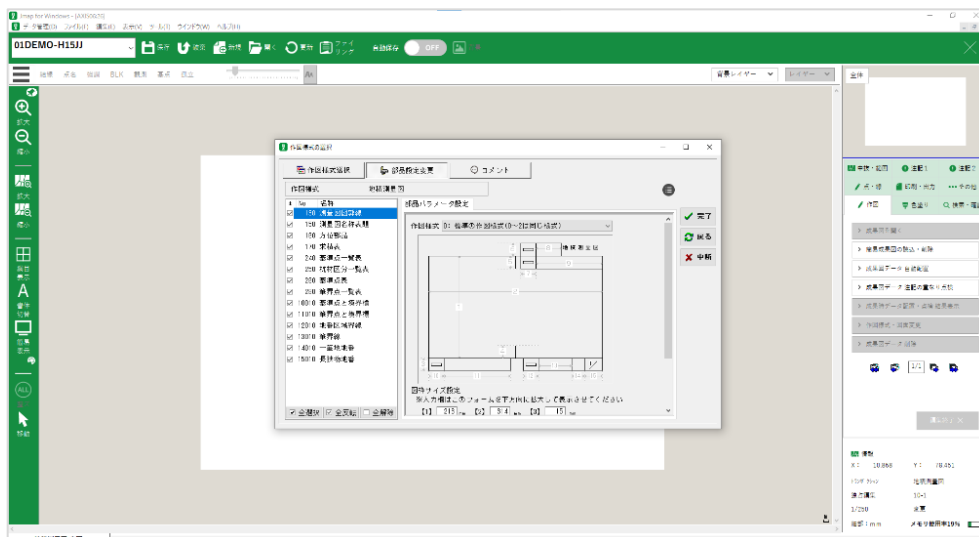


上メニュー内「作図」から
「地積測量図」を選択します
※該当するサイズを選択ください

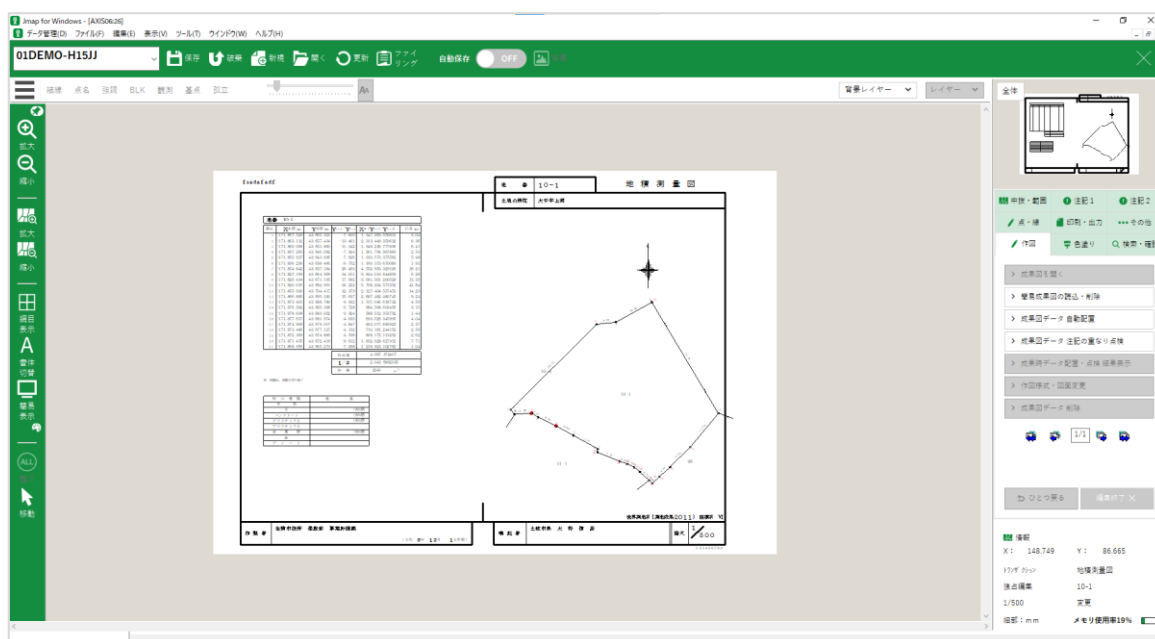


作図したい筆を複数選択します
選択後、地番は黄色で色塗りされます
選択後、右クリックを押します

縮尺の変更があれば、入力し「確定」を選択します



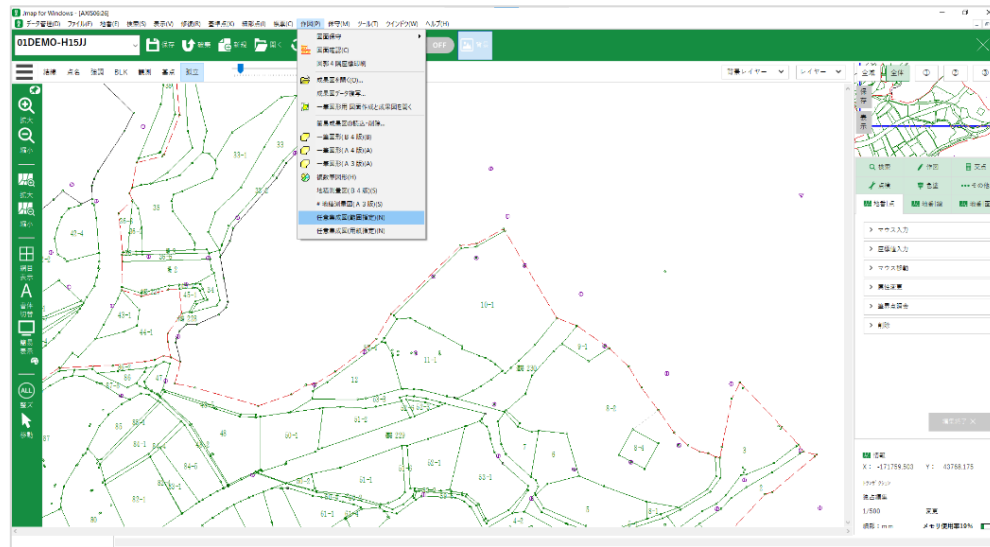
作図のパラメータを設定します
 設定がなければ「完了」を選択します
 ※設定しなければデフォルト設定になります
 設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



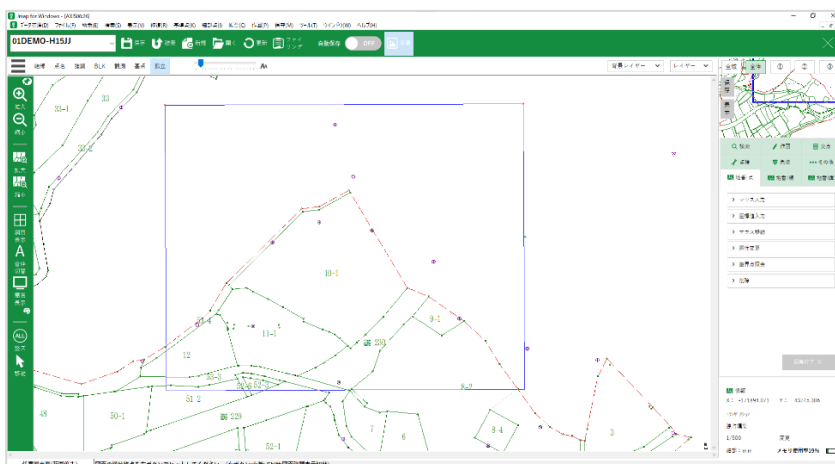
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます
 文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
 「印刷と外部データ出力」から行えます

⑰ 出図：集成図の場合(範囲指定)

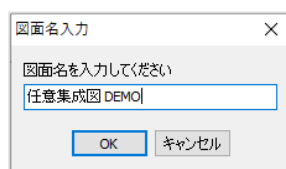


上メニュー内「作図」から
「任意集成図(範囲指定)」を選択します

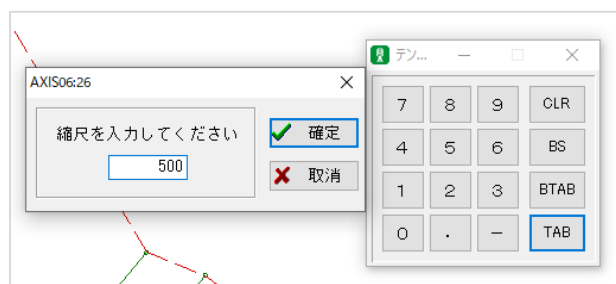


出力したい範囲を
左クリックで囲みます(青枠)

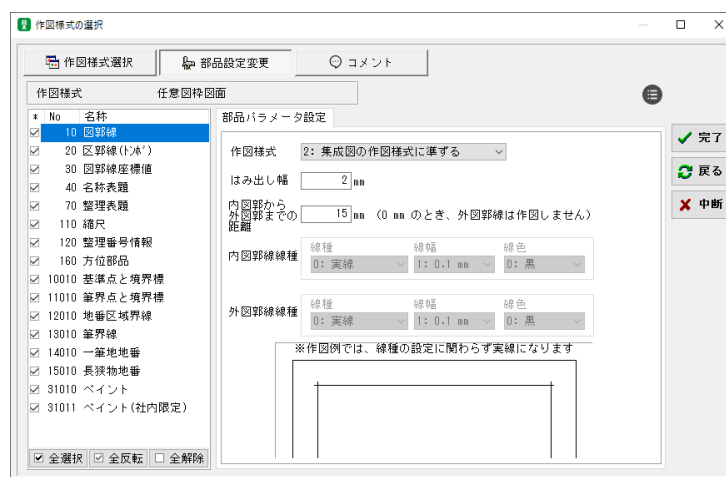
範囲指定後、右クリックを押します



図面名を入力し、「OK」を選択します



縮尺を入力し、「確定」を選択します

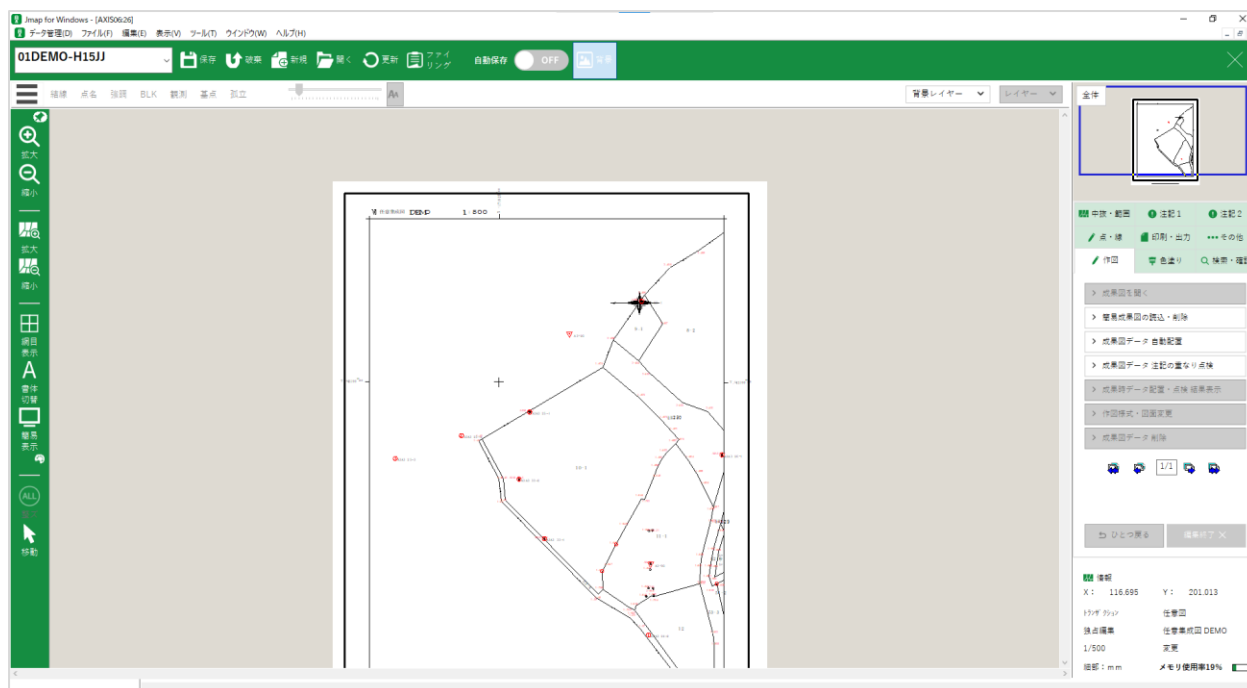


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



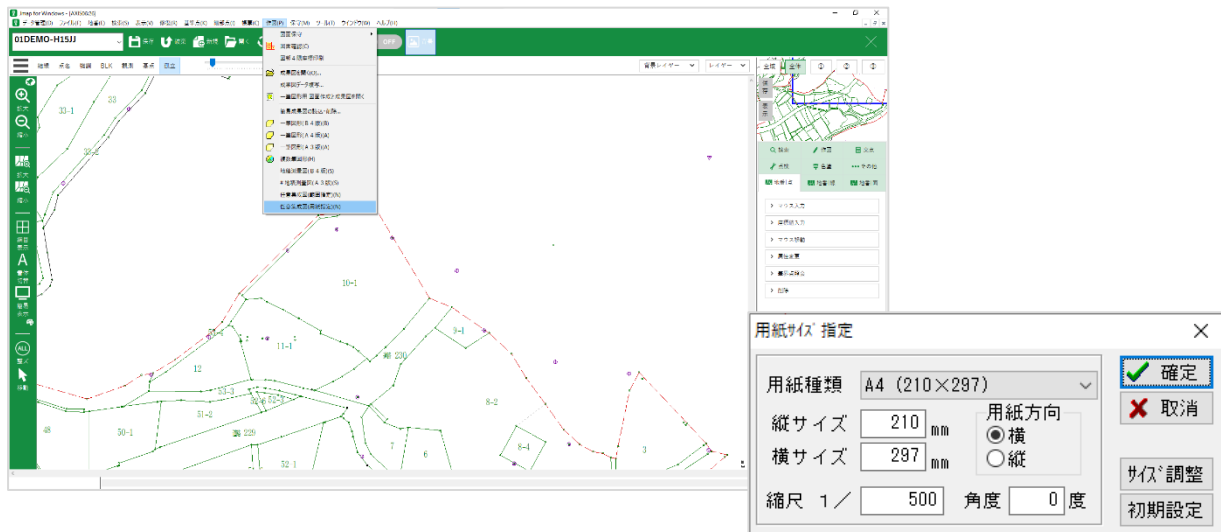
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます

文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の

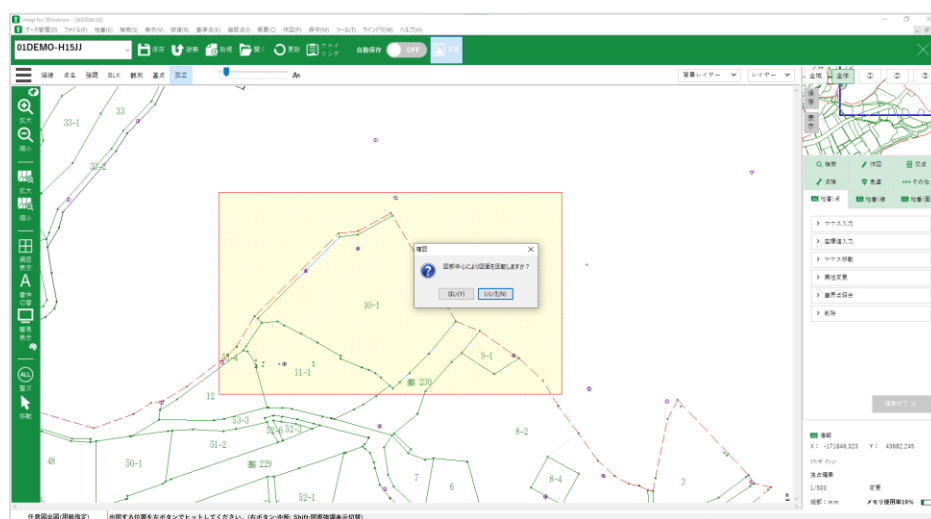
「印刷と外部データ出力」から行えます

⑱ 出図：集成図の場合(用紙指定)



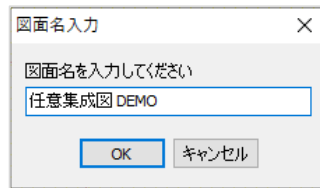
上メニュー内「作図」から
「任意集成図(用紙指定)」を選択します

用紙サイズを設定します
用紙サイズ・用紙方向・縮尺等を選択し、「確定」を選択します

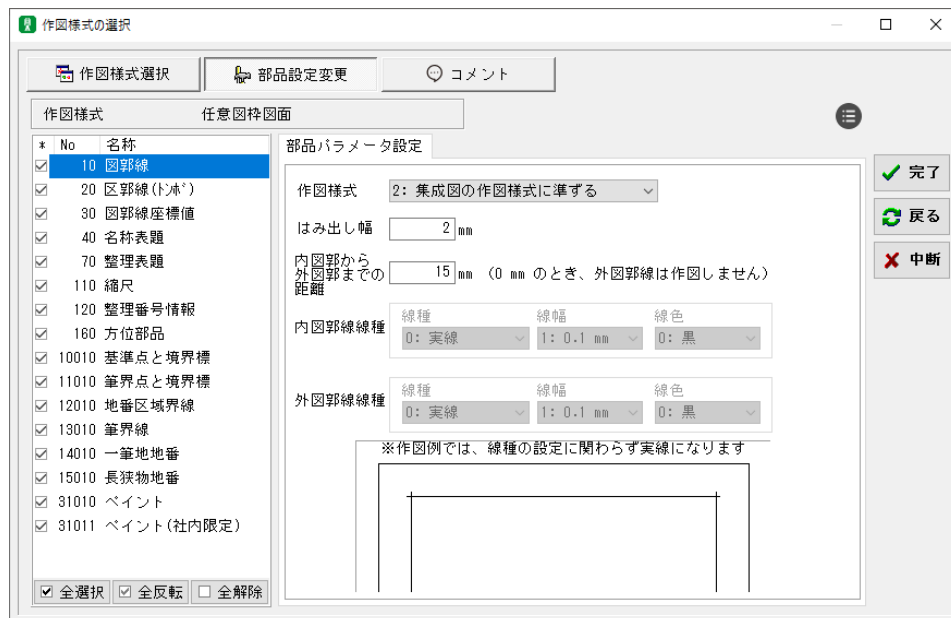


指定したサイズが黄色枠で表示されます。
出力したい位置で左クリックを選択します

図面の回転をしたい場合は「はい」を選択します
図面の回転をしない場合は「いいえ」を選択します



図面名を入力し、「OK」を選択します

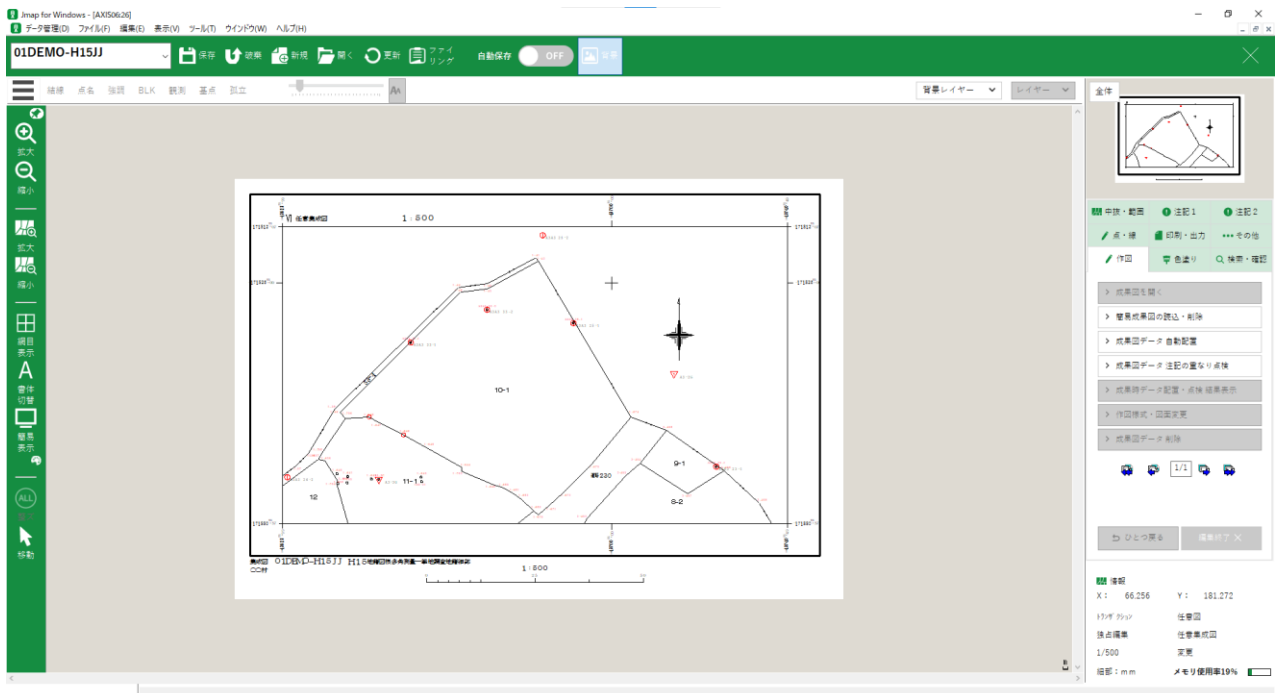


作図のパラメータを設定します

設定がなければ「完了」を選択します

※設定しなければデフォルト設定になります

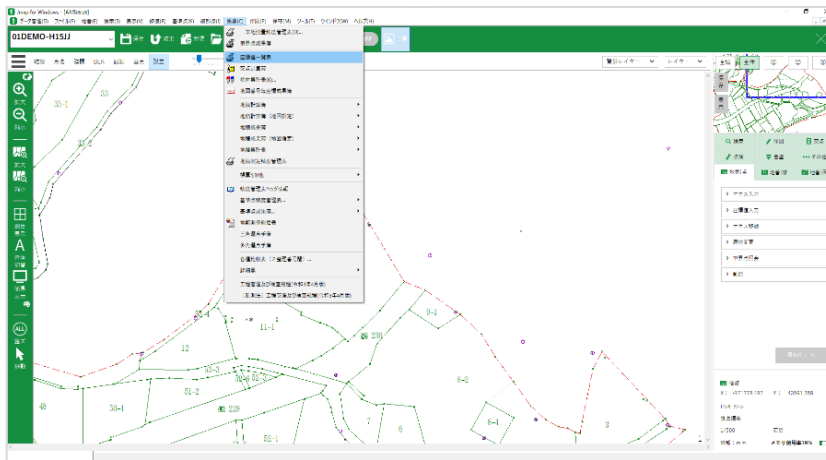
設定があれば、各項目の内容を変更し、「完了」を選択します



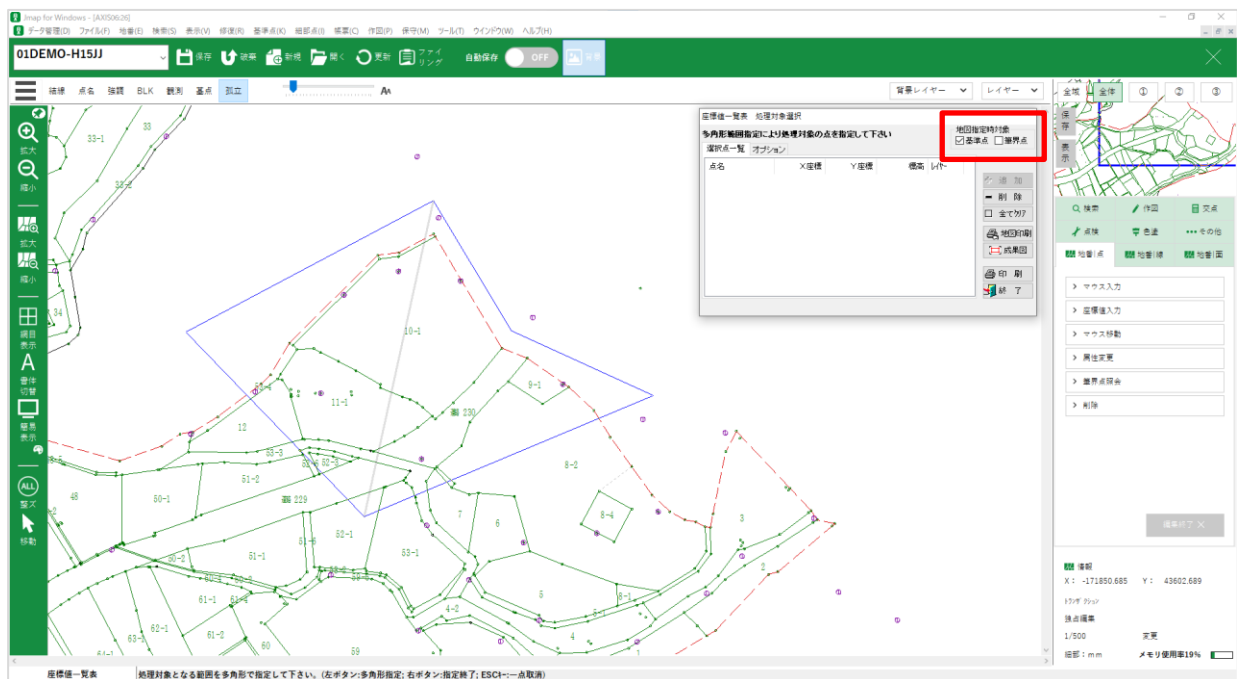
パラメータ内容に沿って印刷プレビューが表示されます
文字やシンボルの配置や編集は右メニュー内から行えます

出図・印刷を行う際は、右メニュー内の「印刷・出力」の
「印刷と外部データ出力」から行えます

⑨ 出図：座標値一覧表



上メニュー内「帳票」から
「座標値一覧表」を選択します



□ 内から出力範囲対象とするものに✓します

出力する範囲を左クリックで囲みます(青線)
選択後、右クリックを選択します

座標値一覧表 処理対象選択

多角形範囲指定により処理対象の点を指定して下さい

地図指定時対象
☒ 基準点 ☐ 筆界点

選択点一覧 オプション

点名	X座標	Y座標	標高	レイヤ
A3-3G	-171870.340	43646.199		基準点
A3A3 24-2	-171869.853	43625.041		基準点
A3A3 25-1	-171834.264	43691.085		基準点
A3A3 25-2	-171813.993	43684.019		基準点
A3A3 26-1	-171891.451	43678.559		基準点
A3A3 33-1	-171838.752	43653.512		基準点
A3A3 33-2	-171831.174	43671.142		基準点
A3B3 23-1	-171867.418	43724.082		基準点

追加
 削除
☐ 全てクリア
 地図印刷
 成果図
 印刷
 終了

範囲指定された選択点が一覧で出力されます

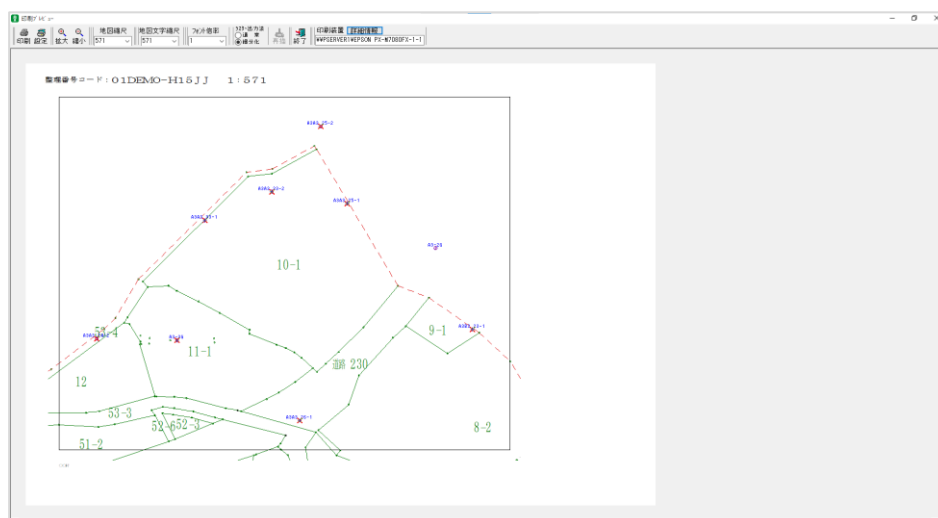
座標値一覧表

業務名称 H15 地籍図根多角測量一筆地調査地籍編部

世界測地系 (測地成果2011)

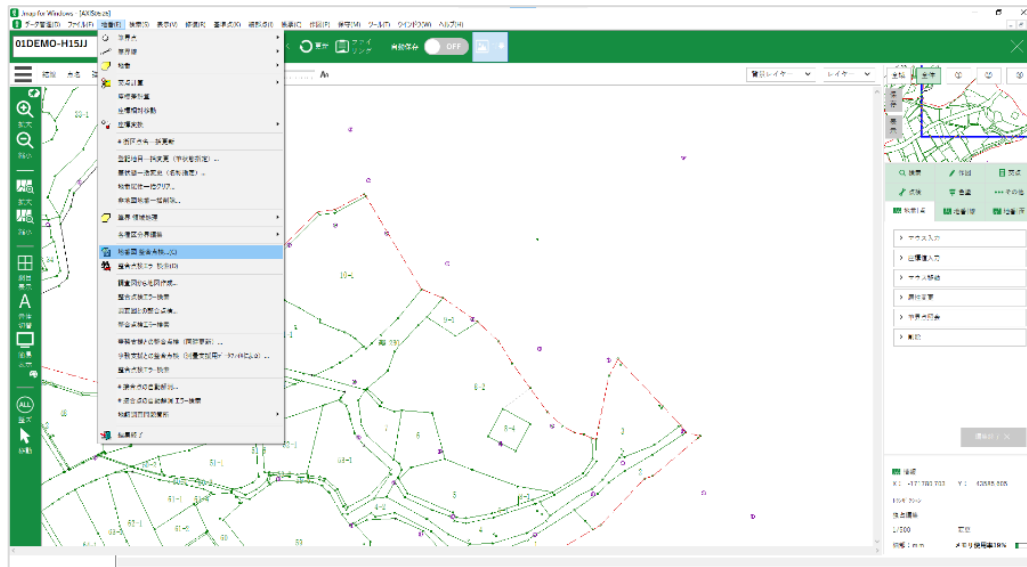
点名	X座標	Y座標	点名	X座標	Y座標
【基準点】					
A3-3G	-171870.340	43646.199			
A3A3 24-2	-171869.853	43625.041			
A3A3 25-1	-171834.264	43691.085			
A3A3 25-2	-171813.993	43684.019			
A3A3 26-1	-171891.451	43678.559			
A3A3 33-1	-171838.752	43653.512			
A3A3 33-2	-171831.174	43671.142			
A3B3 23-1	-171867.418	43724.082			

「印刷」を選択して、「座標値一覧表」を出力できます



「地図印刷」を選択して、選択点の図面を出力できます

② 地番図の整合点検



地番の整合性が保たれているかを点検することができます
(重複線の有無、筆の構成点の間違いなど)

左上メニュー内「地番」から地番図 整合点検を選択します

地番図整合点検

整理番号 01DEMO-H15JJ

図形の点検処理

- ☒ 筆界点の整合点検
 - ☐ 交点計算条件をチェックする
 - ☐ 同一座標の場合、ブロック番号の(●小さい方 ○大きい方)を残し他は削除する
 - ☐ 孤立点をチェックする (☐ 孤立点が存在した場合は予備点に変更する)
- ☒ 筆界線の整合点検
- ☒ 無地番点検
- ☒ 地番の整合点検
 - ・登記地積比較 (●一致 ○公差内)
 - ・☐ 登記地積の未入力チェックを行う (☒ 事務支援存在筆状態のみ)
 - ・☐ 長狭物地番に地目を自動編集する (☒ 未入力の地番のみ対象)
 - ・☐ 縮尺に対する地籍図枠が作成されているか点検する
- ☐ 整合点検の集計 (地積測定精度管理表・外周面積計算簿の印刷)
(同時に地積等がクリップボードにコピーされます)

区境界の点検処理

- ☐ 精度区境界の整合点検
- ☐ 縮尺区境界の整合点検
- ☐ 字界の整合点検
- ☐ 大字界の整合点検

☐ 字界・大字界線上、または内部の線が正しい線種かチェックする
☐ 字・大字コードが相違する場合はポリゴンから地番を更新する

☒ 「警告」を表示する
☒ 多角形範囲内で点検する

実行 取消

範囲指定 範囲確認 範囲変更 範囲削除

点検を行いたい内容に
✓を入れます

✓入力後、
「実行」を選択します

— 点検終了後 —
↓ エラーがある場合 ↓

エラーリストが表示されますので、エラーリストに従いエラー箇所を修正します

↓ エラーがない場合 ↓
整合点検完了となります



GEOIST 地籍システム サポート窓口

■受付時間

平日 午前 9：00～12：00

午後 13：00～17：00

（土曜・日曜・祝日及び年末年始等、弊社の休日日は除く）

■お問い合わせ窓口

TEL：(0763) 32-2135

FAX：(0763) 33-2558

URL：<https://www.johchi.co.jp/geoist/>